

Ⅱ. 調査結果の概要

1. 県内消費者の買物場所とその推移

県内消費者の買物場所を県全体・全品目でみた結果が表1（P26～27）の通りである。

旧甲府市が第1位で、21.8%（うち中心市街地 3.8%、甲府バイパス 7.4%）であるが、平成10年の調査から連続での減少に歯止めがかからない状態である（平成10年：28.9%）、（平成13年：24.2%）、（平成16年：23.4%）。

第2位から第10位までは、次のとおりである。

第2位	富士吉田市	(11.1%)	第6位	都留市	(4.1%)
第3位	昭和町	(10.2%)	第7位	旧塩山市	(3.6%)
第4位	旧田富町	(9.7%)	第7位	旧櫛形町	(3.6%)
第5位	旧石和町	(6.2%)	第9位	韮崎市	(3.4%)
			第10位	東京都	(2.9%)

（1）増加している主な地区

ここ数年で大型店が出店したと思われる地区での増加が目立つ。増加幅は前回と比較して縮小している（前は最大が+2.2ポイント（昭和町））。今回最大の増加は旧石和町の+1.5ポイント、次以降は旧櫛形町で+0.9ポイント、都留市+0.6ポイント、旧白根町+0.5ポイント、旧河口湖町+0.4ポイント、中富町+0.3ポイントの増加、前回減少した旧田富町は+0.2ポイントの増加に転じている。

（2）減少している主な地区

甲府市が-1.6ポイントで、最大の減少、郊外化に歯止めのかからないことが浮き彫りとなった。富士吉田市も-1.1ポイントと、2番目の下げ幅であり、以下旧山梨市-0.7ポイント、旧上野原市-0.4ポイント、大月市-0.3ポイントなどとなっている。

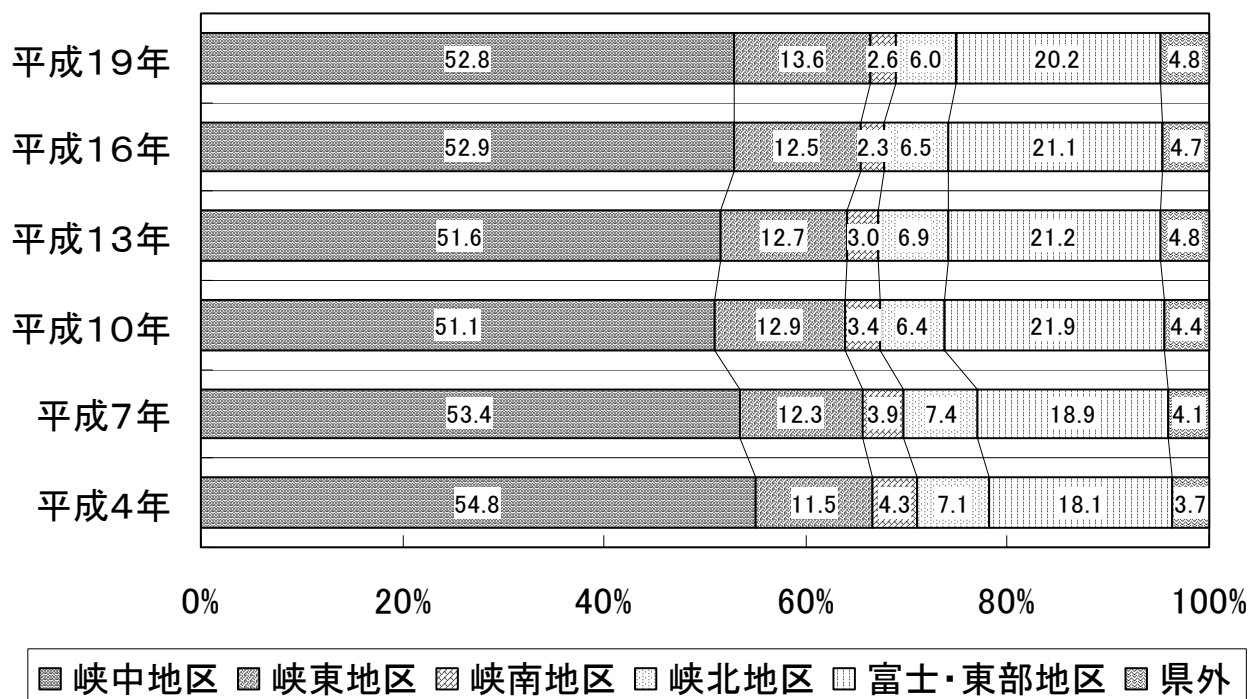
2. 地区別にみた県内消費者の買物場所とその推移

県内を5つ、県外を1つにまとめた買物場所とその推移をまとめたのが、つぎの図1である。

今回の調査でも甲府市、南アルプス市、旧田富町、昭和町など峡中地区が52.8%と圧倒的に大きいシェアを有しており、ついで富士吉田市、都留市、大月市などの富士・東部地区が20.2%、旧塩山市、旧山梨市、旧石和町などの峡東地区が13.6%、北杜市、韮崎市の峡北地区が6.0%、東京都、静岡県、神奈川県など県外が4.8%、増穂町、旧身延町、旧市川大門町などの峡南地区が2.6%となっている。

前回の調査と比較すると、峡東地区が+1.1ポイント、峡南地区が+0.3ポイント、県外地区が+0.1ポイント増加した一方で、富士・東部地区が-0.9ポイント、峡北地区が-0.5ポイント、峡中地区-0.1ポイント、ともにシェアを落としている。

図1 地区別買物場所の推移



3. 地元購買率の推移

(1) 市町村別にみた地元購買率の推移

地元市町村での購買率をまとめたものが、表2（P28～29）の通りである。

購買率が増加した主な市町村は、旧中富町+11.3ポイント、旧石和町+8.0ポイント、昭和町+6.8ポイント、都留市+4.2ポイント、旧双葉町+1.8ポイントなどである。

一方、購買率が減少した主な市町村は富士吉田市-9.2ポイント、上野原市-9.0ポイント、大月市-6.1ポイントと、富士・東部地区での減少が目立つ。国中地域では、旧甲西町-5.5ポイント、韮崎市-5.3ポイントの減少が目立つ。

※（旧富沢町や丹波山村等はサンプル数による変動幅等の都合により、参考データとしてください）

(2) 全市町村でみた地元購買率の推移

① 地元購買率の推移

全市町村における全品目地元購買率の推移を示したのが、つぎの図2-1である。

全市町村の地元購買率は、前回調査40.1%から1.2ポイント減少して、38.9%となっている。旧甲府市を除いた場合30.1%（-1.9ポイント）、旧甲府市・富士吉田市を除いた場合26.4%（-1.2ポイント）となっている。

また、参考までに合併後のデータでの購買率を算出すると（図2-2、図3-2、図4-2、図5-2）、地元購買率は上昇に転ずることがわかる。

図 2-1 地元購買率の推移（全品目）

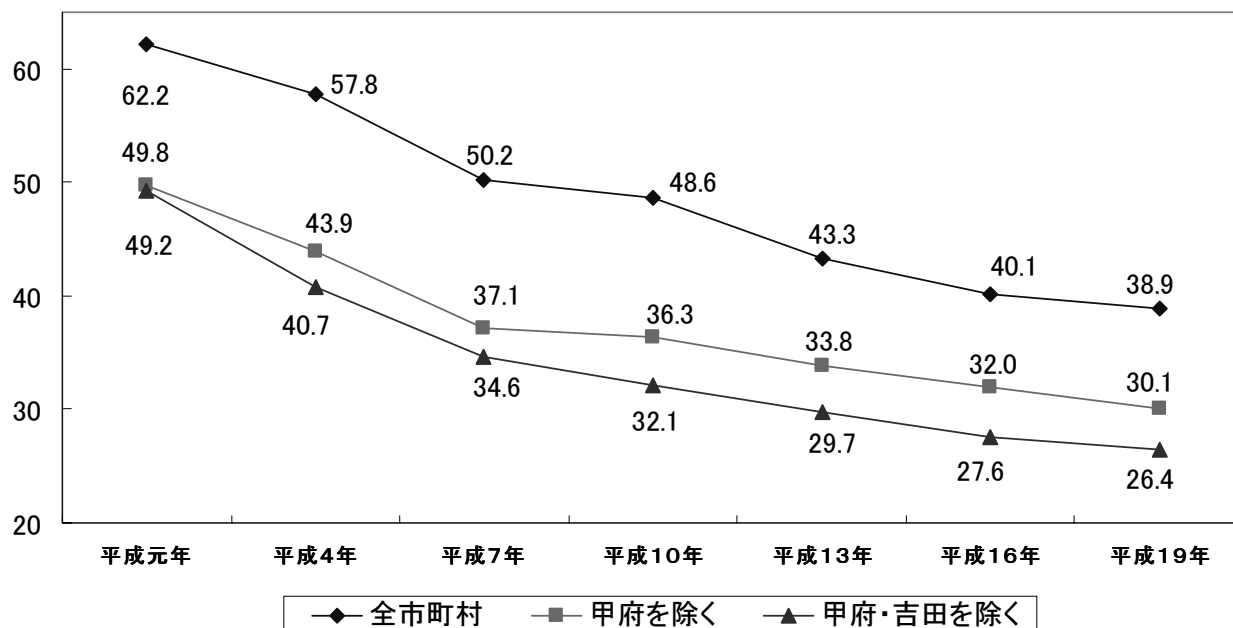
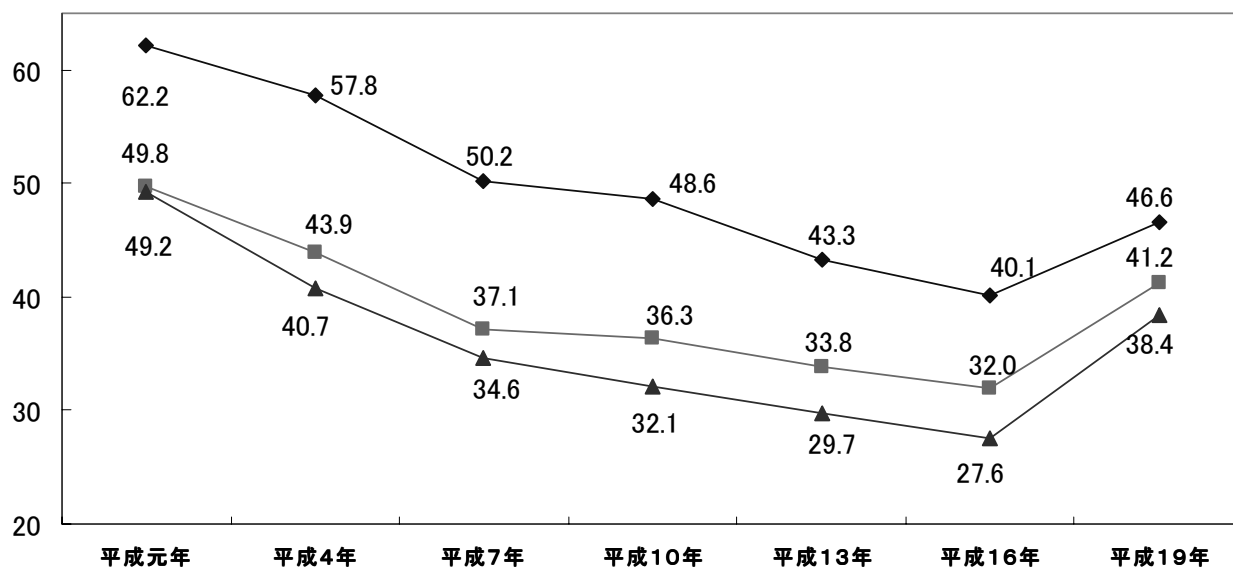


図 2-2 地元購買率の推移（全品目）（合併後のデータで分析したもの）



② 品目別地元購買率の推移

商品の品目別に地元購買率の推移を示したのが、つぎの図 3-1 である。

その他の品目を除き、前回比減である。衣料品 30.6% (-1.0ポイント)、寝具 35.0% (-0.9ポイント)、食料品 51.6% (-1.1ポイント)、文化品 36.1% (-1.6ポイント)、身の回り品 28.5% (-1.4ポイント)、その他（医薬品・化粧品等）は 44.5%と前回と同じ割合になっていて、衣料品、身の回り品は、約 3 割程度の地元購買率である。

また、旧甲府市を除いた場合（図 4-1）、身の回り品の購買率は 2 割を下回り、旧甲府市と富士吉田市を除いた場合（図 5-1）で見ると、衣料品と身の回り品で 2 割を切っており、寝具・食料品・文化品ともに購買率は下がり、その他の品目が前回と同割合で 32.3%となっている。なお、合併後の地域でみると（図 3-2、図 4-2、図 5-2）、購買率が上昇している

図 3-1 品目別地元購買率の推移（全市町村）

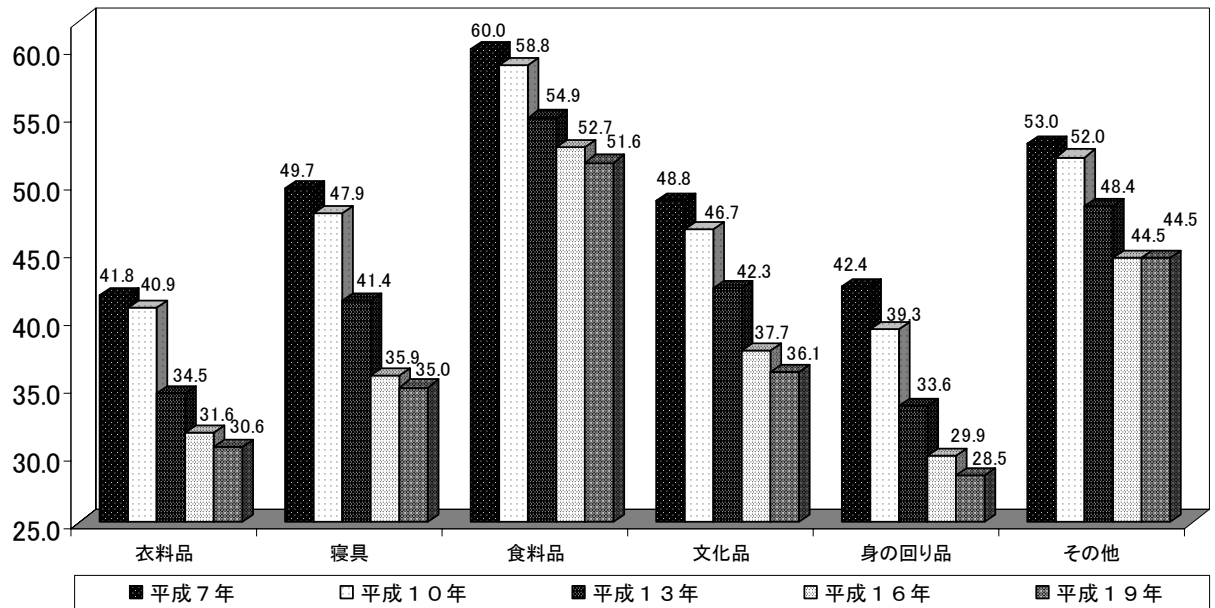


図 4-1 品目別地元購買率の推移（旧甲府市除く）

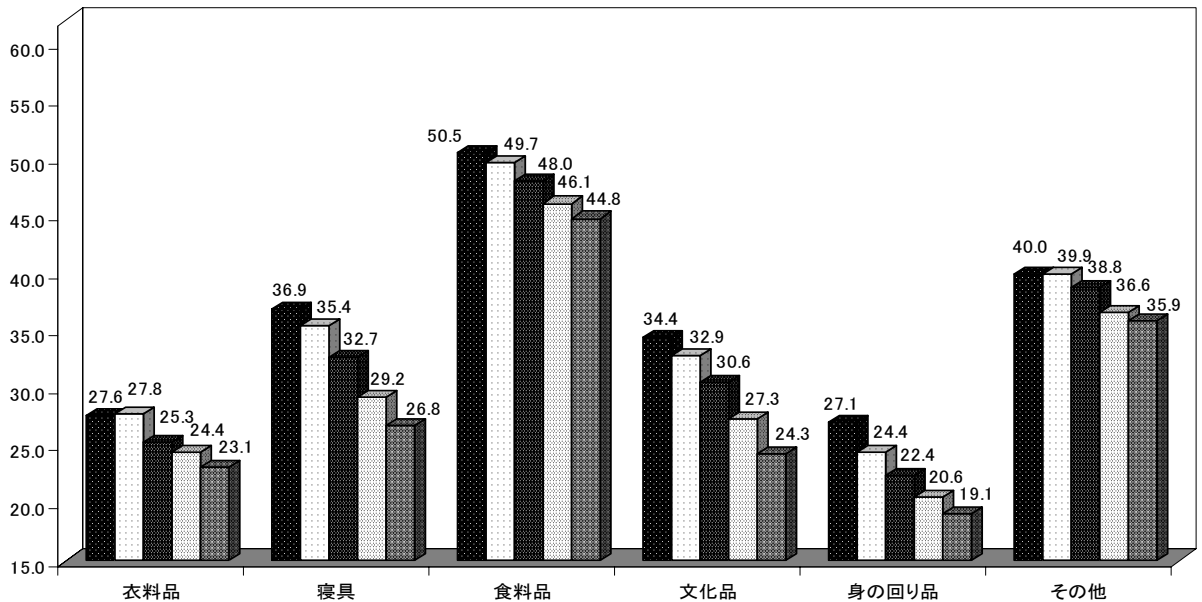


図 5-1 品目別地元購買率の推移（旧甲府市・富士吉田市除く）

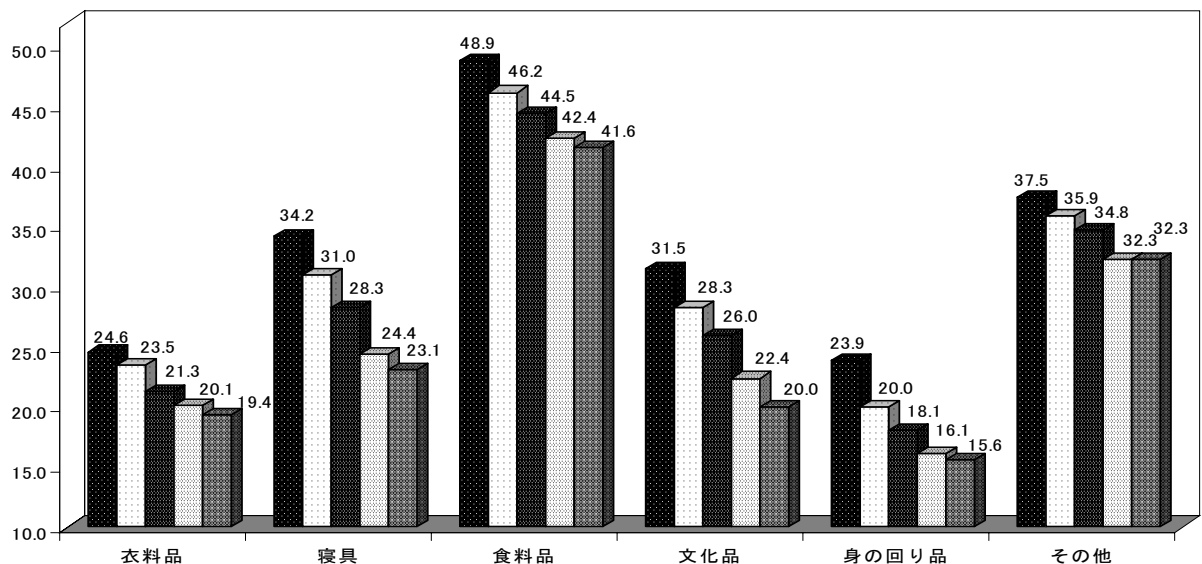


図3-2 品目別地元購買率の推移（全市町村）（合併後データ）

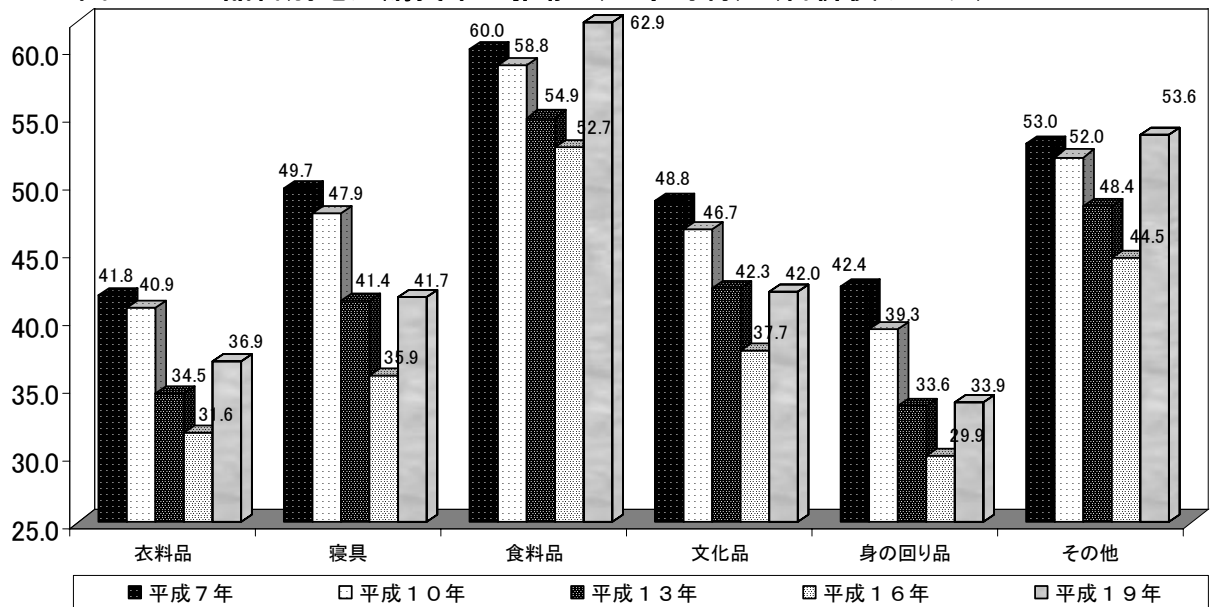


図4-2 品目別地元購買率の推移（旧甲府市除く）（合併後データ）

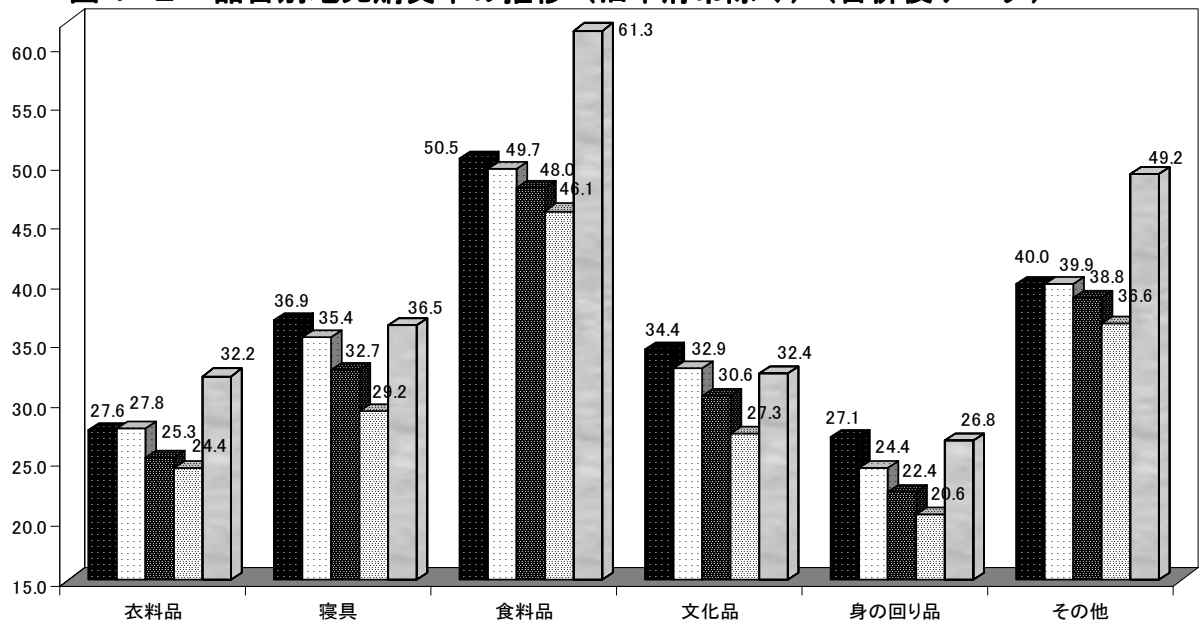
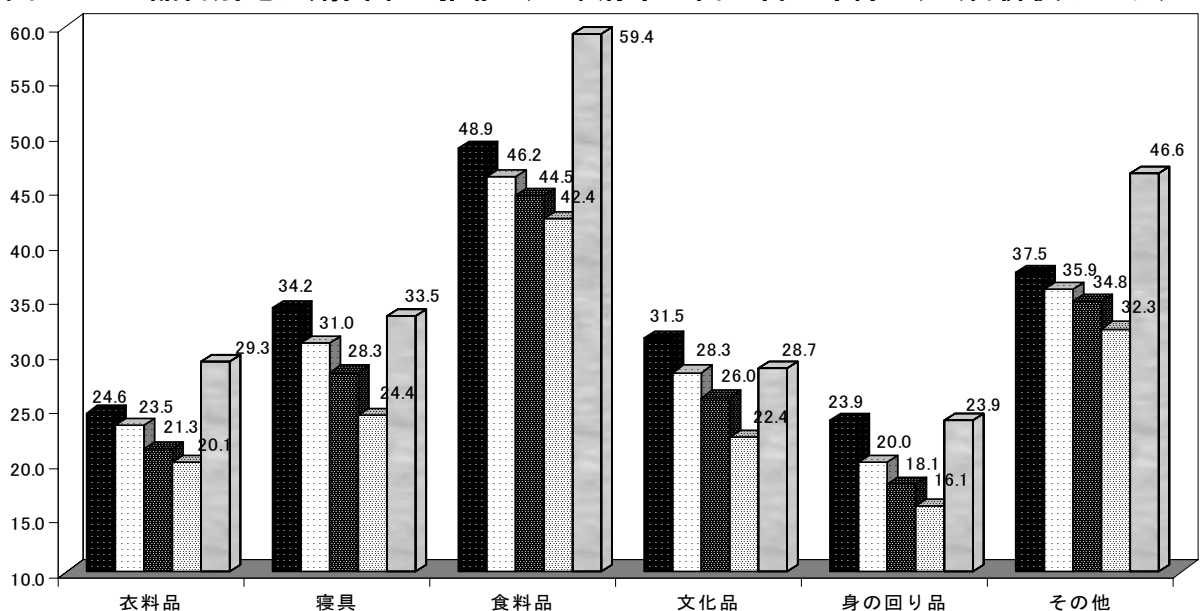


図5-2 品目別地元購買率の推移（旧甲府市・富士吉田市除く）（合併後データ）



(3) 旧甲府市での購買率の推移

① 旧甲府市の地元購買率の推移

旧甲府市における購買率の推移をまとめたものが、表3（P30～31）である。

旧甲府市の地元購買率は、平成4年の調査から（ちなみに前々回71.7%、前回64.7%）、連続で減少していたが、今回は65.0%（+0.3ポイント）と僅かながら回復した。

② 旧甲府市での購買率の推移

同様に、表3から旧甲府市における他市町村の購買率の推移をみることができる。

旧甲府市での購買率が、連続して増加している市町村は、都留市、大月市、旧大泉村、旧芦川村、旧上野原町、旧三珠町、昭和町、西桂町、忍野村、旧勝山村、旧足和田村の11市町村である。

また、割合では旧中道町の32.6%の世帯が甲府市で買い物をしている。以下旧石和町31.0%、旧八代町28.2%、旧敷島町27.9%、旧春日居町25.2%と続く。

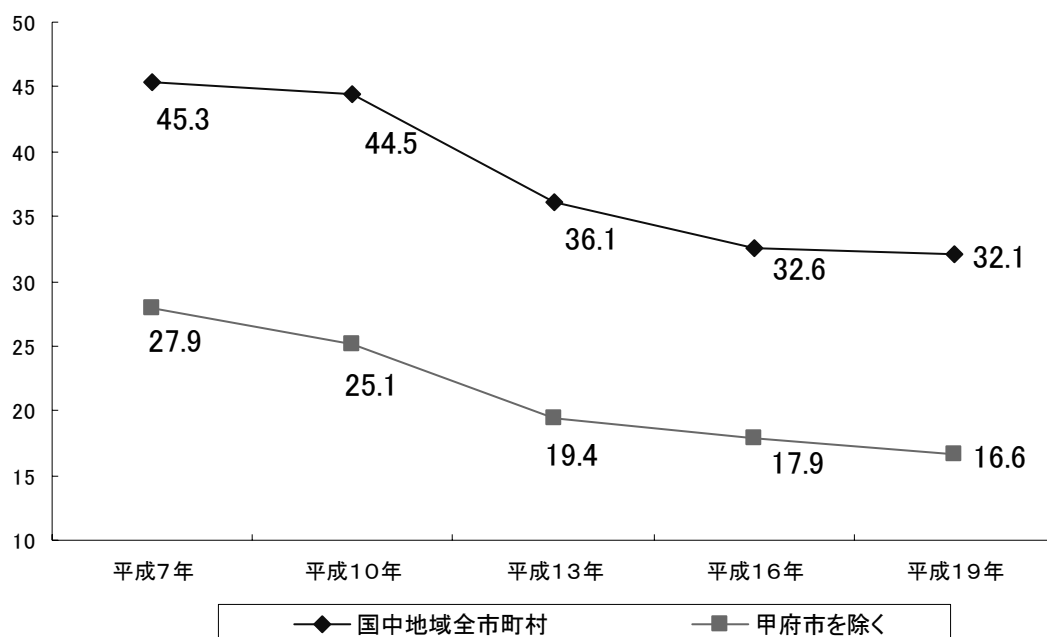
※（旧芦安村はサンプル数による変動幅等の都合により、参考データとしてください）

③ 旧甲府市での購買率の推移（国中地域）

国中地域（富士・東部地区を除く）の市町村における、旧甲府市での購買率の推移をまとめたものが、つぎの図6である。

傾向として、減少幅は鈍化しているが、32.1%と前回に比べ0.5ポイント減少している。旧甲府市を除いた地域からの旧甲府市での購買率も1.3ポイント減少している。やはり傾向としては鈍化している。

図6 旧甲府市での購買率の推移（国中地域）



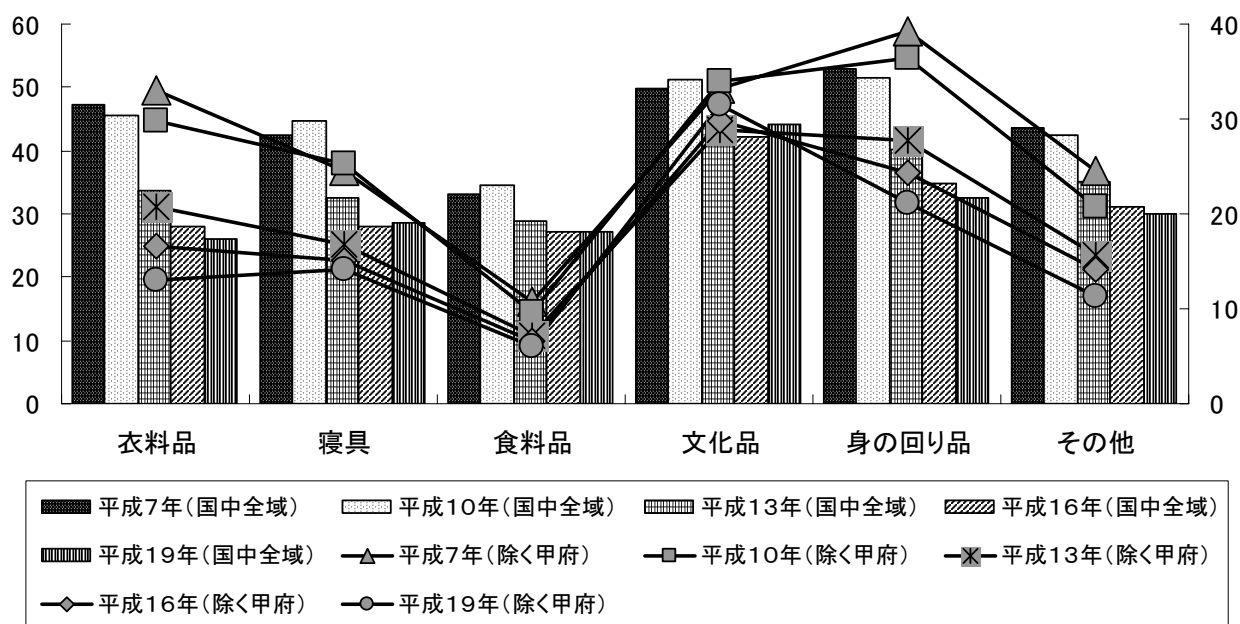
④ 品目別にみた旧甲府市での購買率の推移（国中地域）

品目別にみた旧甲府市での購買率の推移をまとめたものが、つぎの図7である。

国中地域（富士・東部地区を除く）の市町村における、品目別にみた旧甲府市での購買率は、衣料品 25.9% (-2.2 ポイント)、寝具 28.7% (+0.7 ポイント)、食料品 27.1% (-0.2 ポイント)、文化品 44.2% (+2.1 ポイント)、身の回り品 32.5% (-2.4 ポイント)、その他の品目で 30.1% (-1.0 ポイント) と小幅な動きであり、寝具・文化品は僅かながら増加に転じた。

旧甲府市を除いた場合でも、衣料品 13.1% (-3.5 ポイント)、寝具 14.2% (-0.9 ポイント)、食料品 6.1% (-0.5 ポイント)、身の回り品 21.2% (-3.1 ポイント)、その他 11.4% (-2.7 ポイント)、は減少しているが、文化品は 31.6% (+1.8 ポイント) とやはり僅かではあるが、増加に転じた。

図7 品目別旧甲府市での購買率の推移（国中地域）



国中地域全市町村

年度	衣料品	寝具	食料品	文化品	身の回り品	その他
H7 年	47.4	42.5	33.2	49.8	52.9	43.6
H10 年	45.7	44.6	34.5	51.2	51.5	42.5
H13 年	33.7	32.6	28.8	44.2	40.3	35.2
H16 年	28.1	28.0	27.3	42.1	34.9	31.1
H19 年	25.9	28.7	27.1	44.2	32.5	30.1

旧甲府市を除く

年度	衣料品	寝具	食料品	文化品	身の回り品	その他
H7 年	33.1	24.6	10.8	33.3	39.2	24.5
H10 年	29.8	25.2	9.7	34.0	36.5	20.7
H13 年	20.8	16.8	7.1	28.8	27.8	15.6
H16 年	16.6	15.1	6.6	29.8	24.3	14.1
H19 年	13.1	14.2	6.1	31.6	21.2	11.4

(4) 富士吉田市での購買率の推移

① 富士吉田市の地元購買率の推移

富士吉田市の地元購買率は表 2（P 28～29）で見ることができる。

地元購買率は、今回は 77.3%、過去のデータから平成 10 年 89.4%、平成 13 年 83.8%（-5.6 ポイント）、平成 16 年 86.5%（+2.7 ポイント）となっており、波はあるが連続で見ると減少している。前回調査比-9.2 ポイントの減少である。

② 富士吉田市での購買率の推移（富士・東部地区）

富士・東部地区（国中地域を除く）の市町村における、富士吉田市での購買率の推移をまとめたものが、つぎの図 8 である。

富士・東部地区全市町村でみた場合、40.2%となっており、前回の調査に比べ-5.7 ポイントと大幅に減少した。また富士吉田市を除いて求めた場合においても、27.6%と前回の調査に比べ-3.4 ポイントの大幅減になっている。

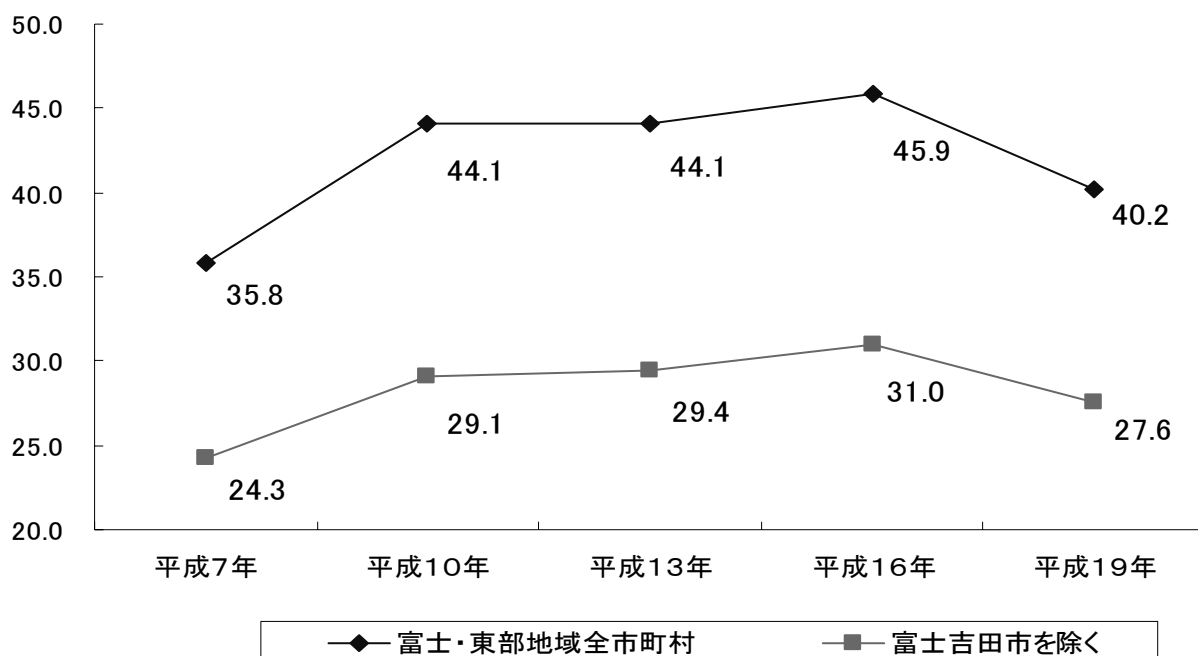


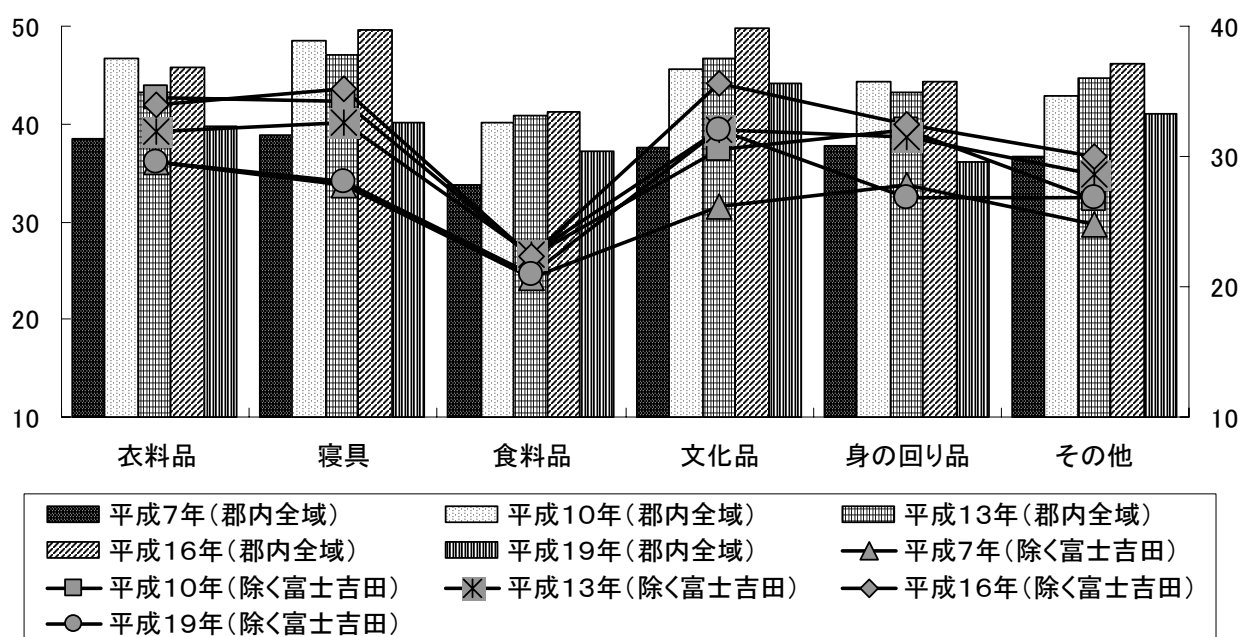
図 8 富士吉田市での購買率の推移（富士・東部地区）

③ 品目別にみた富士吉田市での購買率の推移（富士・東部地区）

品目別にみた富士吉田市での購買率の推移をまとめたものが、つぎの図 9 である。

富士・東部地区（国中地域を除く）の市町村における、品目別にみた富士吉田市での購買率の推移は、衣料品 39.8%（-6.0 ポイント）、寝具 40.1%（-9.6 ポイント）、食料品 37.3%（-3.9 ポイント）、文化品 44.1%（-5.8 ポイント）、身の回り品 36.2%（-8.1 ポイント）、その他（医薬品・化粧品等）41.0%（-5.1 ポイント）と、すべての品目で減少している。また、富士吉田市を除いた地域からの購買率も、全品目で減少している。

図9 品目別富士吉田市での購買率の推移（富士・東部地区）



富士・東部地区全市町村

年度	衣料品	寝具	食料品	文化品	身の回り品	その他
H7 年	38.5	38.8	33.7	37.6	37.7	36.6
H10 年	46.8	48.5	40.2	45.7	44.3	42.8
H13 年	43.3	47.1	40.9	46.7	43.2	44.7
H16 年	45.8	49.7	41.2	49.9	44.3	46.1
H19 年	39.8	40.1	37.3	44.1	36.2	41.0

富士吉田市を除く

年度	衣料品	寝具	食料品	文化品	身の回り品	その他
H7 年	29.6	27.8	20.7	26.2	27.8	24.8
H10 年	34.5	34.2	22.3	30.6	32.1	26.7
H13 年	31.9	32.6	22.5	32.0	31.5	28.6
H16 年	34.0	35.2	22.4	35.7	32.5	30.0
H19 年	29.6	28.1	20.9	32.0	26.8	26.9

4. 商圏の形成状況

県内各市町村の消費者の買物場所を一覧にしたものが、表4-1（P 33～34）である。この表は、縦軸に居住地、横軸に買物場所が示してある。この表を横に見ていくとその市町村の消費者がどこで買物するのかその割合が分かり、縦に見ていくと当該市町村へ、どこの地区からどのくらいの割合で買物にきているのかが分かる。

この表から10%以上の部分を分かりやすく表示したのが表4-2（P 35～36）である。他の市町村から10%以上流入している市町村について、商圏を形成していると定義する。

県内には大きな既存の商圏として、国中地域の旧甲府市商圏と、富士・東部地区の富

士吉田市商圈がある。各地区別の商圈は以下のとおりである。

地 区	商 圏
峡 中 地 区	旧甲府市・旧白根町・旧櫛形町・旧敷島町・昭和町・旧田富町
峡 東 地 区	旧塩山市・旧山梨市・旧石和町・旧一宮町（H19 は非該当）
峡 南 地 区	旧市川大門町・増穂町・旧中富町（新規）
峡 北 地 区	韮崎市・旧長坂町
富士・東部地区	富士吉田市・都留市・旧河口湖町・旧上野原町

峡中地区には旧甲府市商圈の他、旧白根町、旧櫛形町、旧敷島町、旧田富町、昭和町の商圈がある。

峡東地区には旧塩山市、旧山梨市、旧石和町、旧一宮町の商圈があったが、今回の調査で旧一宮町には10%以上の流入が無く、商圈という認識から外れた。

峡南地区には旧市川大門町、増穂町の商圈があり、今回の調査で旧中富町への流入が増え、新たな商圈を生み出している。

峡北地区には韮崎市、旧長坂町の商圈が形成されている。

富士・東部地区には富士吉田市商圈の他、都留市、旧河口湖町、旧上野原町の商圈が形成されている。

さらに、県南部は静岡県の商圈、県北部は長野県の商圈、県東部を中心に東京都の商圈に流出している。

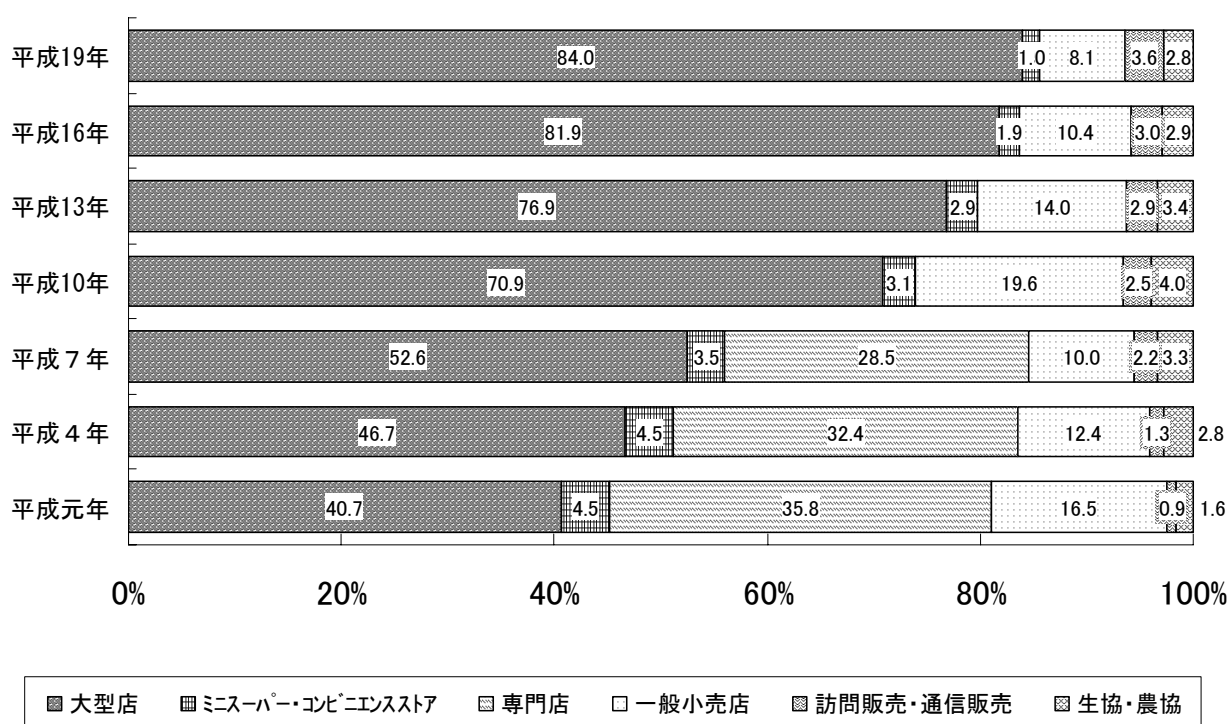
5. 利用店舗の状況

(1) 全品目の利用店舗の推移

全品目の利用店舗の推移を示したものが、つぎの図10である。

今回の調査結果をみると、大型店 84.0%、一般小売店 8.1%、訪問販売・通信販売 3.6%、生協・農協 2.8%、ミニスーパー・コンビニエンスストア 1.0%となっており、大型店での買物が 2.1ポイント、訪問販売・通信販売が 0.6ポイント伸びているのに対して、一般小売店が 2.3ポイント、ミニスーパー・コンビニエンスストアで 0.9ポイント、生協・農協では 0.1ポイント、それぞれ減少している。

図10 利用店舗の推移（全品目）



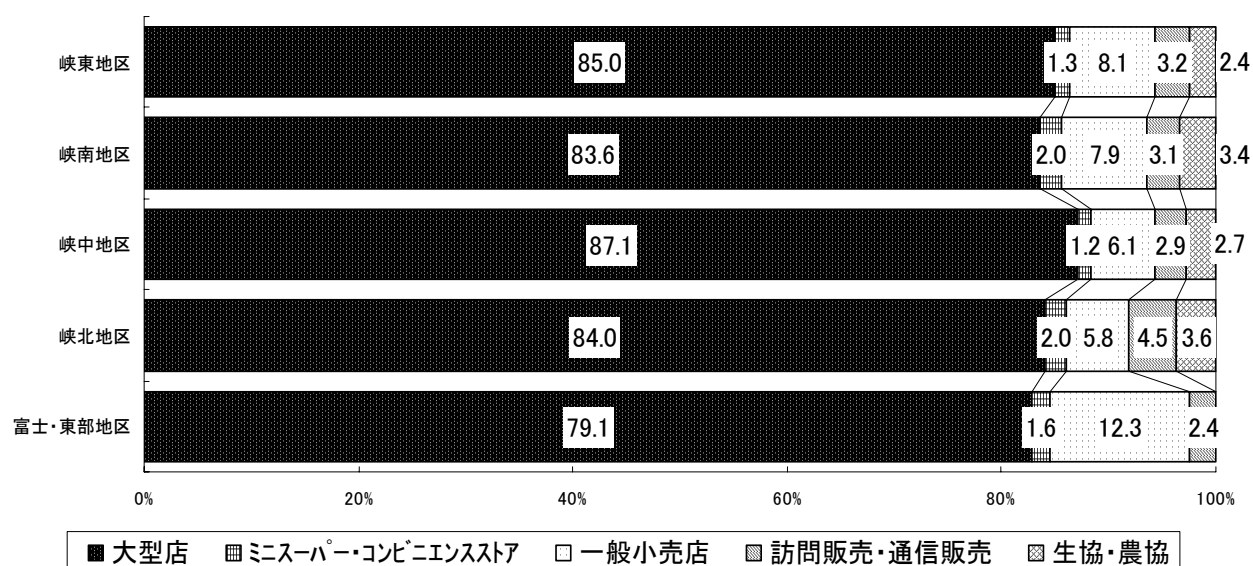
(2) 地区別にみた利用店舗の状況

地区別の利用店舗の状況について示したものが、つぎの図11である。

利用店舗状況を地区別にみると、大型店の利用は、峡中地区がもっとも高く 87.1%（前回比+2.4ポイント）、ついで峡東地区 85.0%（+3.7ポイント）、峡北地区 84.0%（+3.1ポイント）、峡南地区 83.6%（+2.9ポイント）、富士・東部地区 79.1%（+0.5ポイント）となっており、大型店での買い物依存度が高くなっていることがわかる。

一般小売店の利用店舗状況をみると、富士・東部地区 12.3%（-1.6ポイント）、峡東地区 8.9%（-2.9ポイント）、峡南地区 7.9%（-2.7ポイント）、峡中地区 6.1%（-2.2ポイント）、峡北地区 5.8%（-3.1ポイント）と全ての地区で、一般小売店での買物が減少し、大型店での買物が増加していることがわかる。

図 1 1 地区別にみた利用店舗の状況



(3) 品目別にみた利用店舗の状況

品目別にみた利用店舗の推移をまとめたものが、つぎの図 1 2-1 から 1 2-6 である。

衣料品では 90.1% (前回比-0.6 ポイント) が大型店を利用しており、寝具 78.0% (+1.1 ポイント)、食料品 76.9% (+4.4 ポイント)、文化品 84.4% (+3.7 ポイント)、身の回り品も 87.1% (+0.7 ポイント)、その他 (医薬品・化粧品等) 85.1% (+1.7 ポイント) と、全ての品目で大型店の利用が圧倒的に多く、前回と比較した場合でも衣料品以外の品目で購買率が増え続けている。

図 1 2-1 衣料品利用店舗の推移

<衣料品>

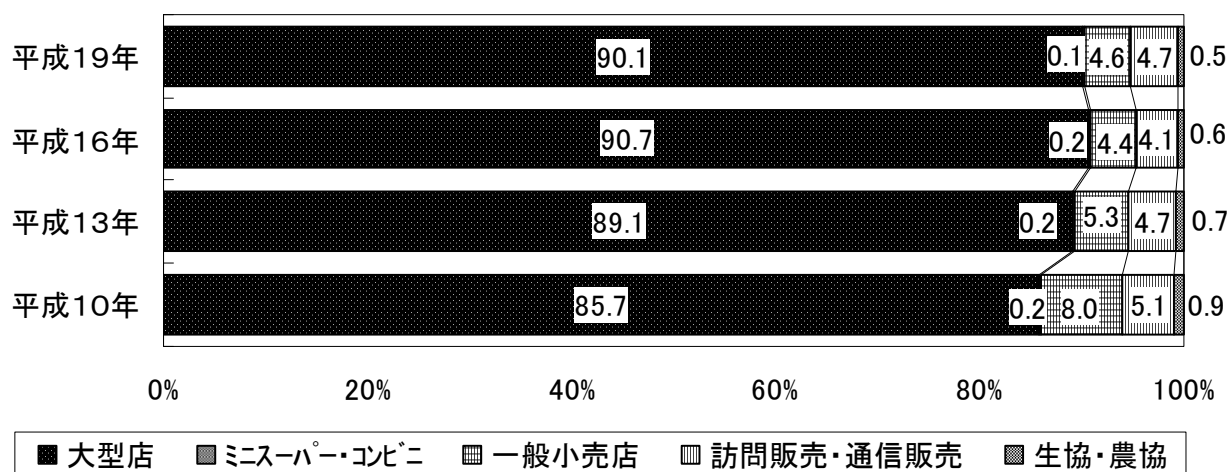


図 1 2-2 寝具利用店舗の推移

<寝具>

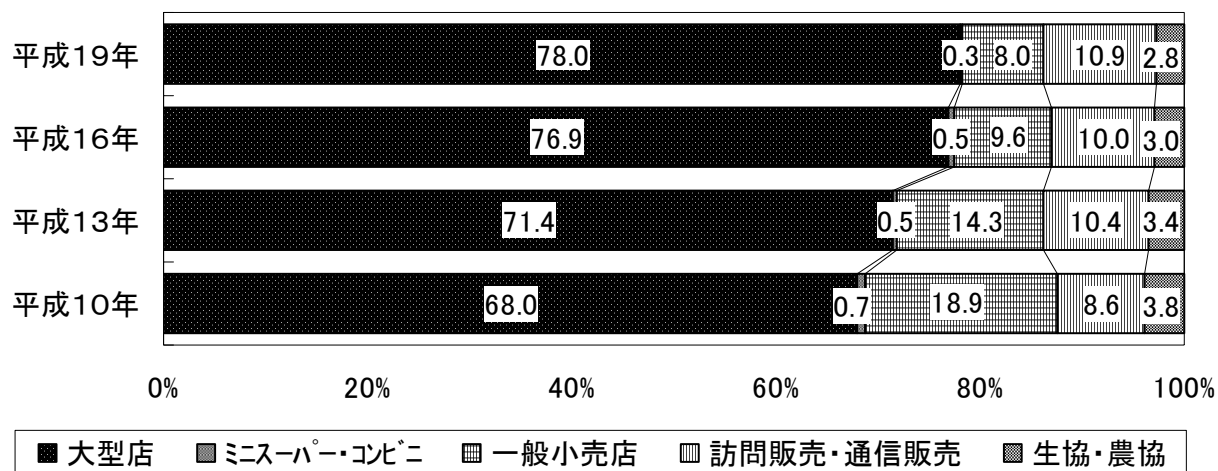


図 1 2-3 食料品利用店舗の推移

<食料品>

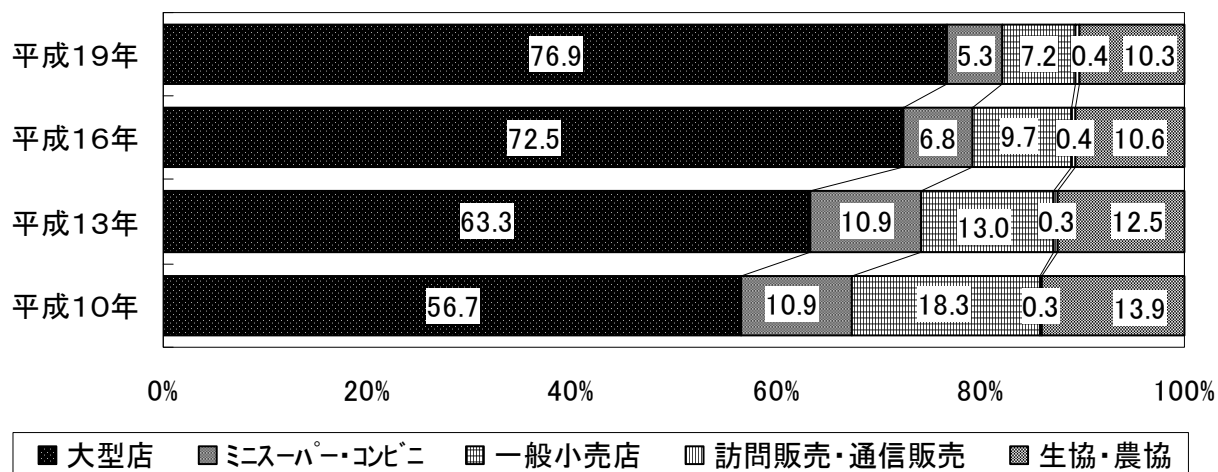


図 1 2-4 文化品利用店舗の推移

<文化品>

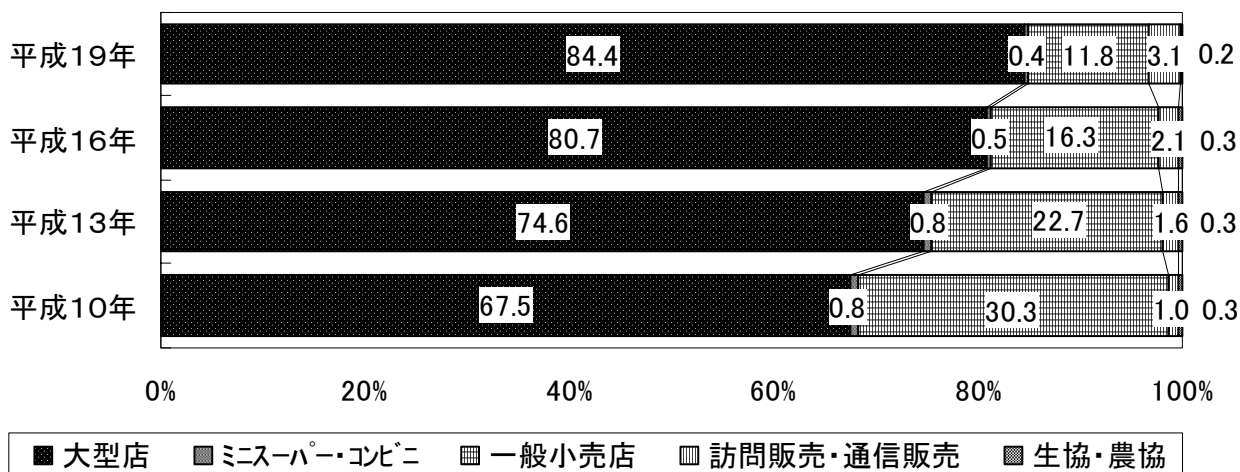


図 1 2-5 身の回り品利用店舗の推移

＜身の回り品＞

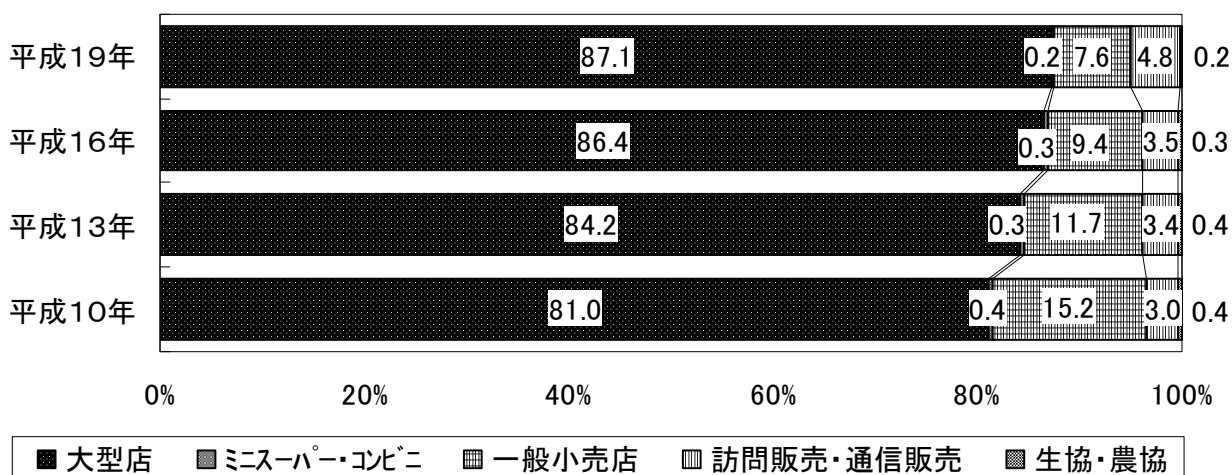
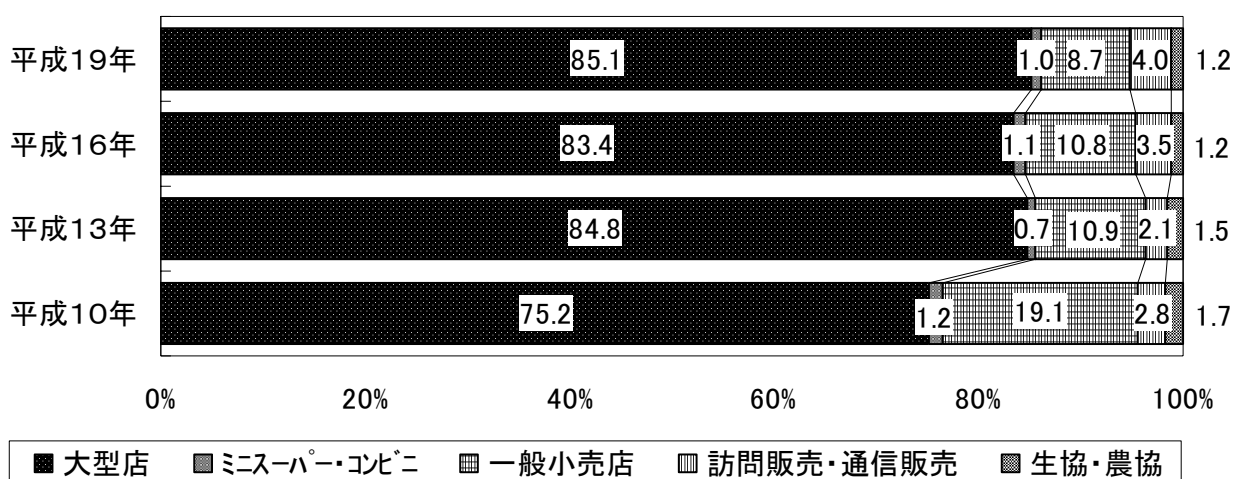


図 1 2-6 その他利用店舗の推移

＜その他＞



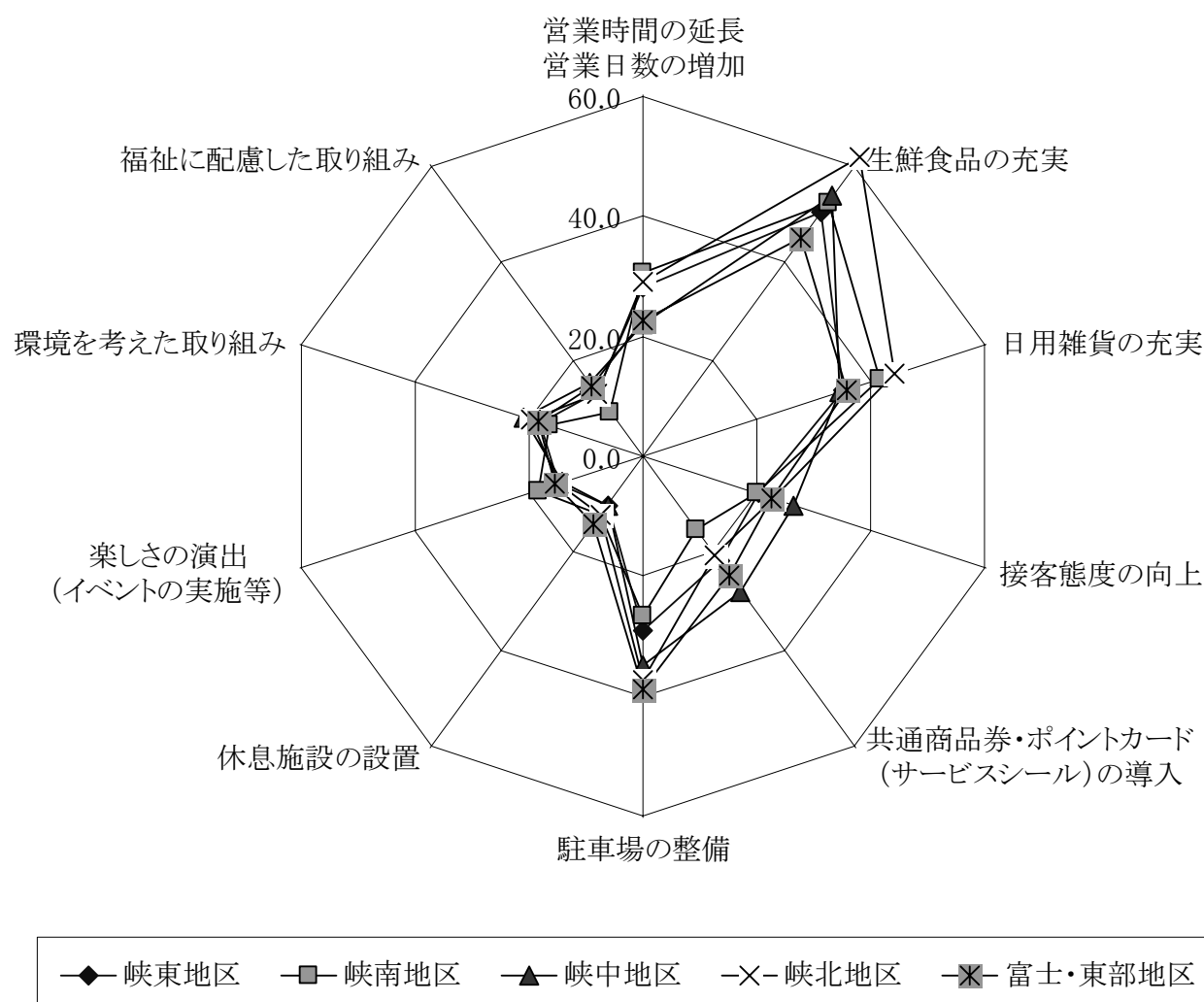
6. 地元の商店・商店街に関する要望

地元の商店・商店街に関する要望の内容をまとめたものが、つぎの図 1 3 である。

県全体では、生鮮食品の充実を望む意見が最も高く 51.2%（前回比-1.6ポイント）、ついで日用雑貨の充実 36.3%（+3.1ポイント）、駐車場の整備 34.5%（-2.1ポイント）、営業日数の増加・営業時間の延長が 24.5%（+0.1ポイント）などの順になっている。

（市町村別要望の内容については、資料 4（P 1 4 9～1 5 1）を参照）

図 1 3 地元の商店・商店街に関する要望



区分	営業 業日 時間 の増 延長	生 鮮 食 品 の 充 実	日 用 雑 貨 の 充 実	接 客 態 度 の 向 上	共 通 商 品 券・ポ イン トカ ード (サー ビス シール) の導 入	駐 車 場 の 整 備	休 息 施 設 の 設 置	楽 し さ の 演 出 (イ ベ ン ト の 実 施 等)	環 境 を 考 え た 取 り 組 み	福 祉 に 配 慮 し た 取 り 組 み	有 効 回 答 者 数
峡東地区	27.9	50.4	35.2	20.1	21.5	29.0	10.1	14.6	18.1	13.2	1,223
峡南地区	30.5	52.2	41.5	19.8	15.2	26.4	11.9	18.4	16.5	9.1	571
峡中地区	21.9	53.2	34.2	26.2	27.6	34.8	10.1	14.1	20.7	14.8	2,820
峡北地区	29.1	61.1	43.8	23.0	20.4	37.2	11.9	14.7	19.5	12.7	740
富士・東部地区	22.5	44.8	35.6	22.6	24.4	38.8	14.1	15.3	18.2	14.2	1,943
県合計	24.5	51.2	36.3	23.4	24.0	34.5	11.5	14.9	19.2	13.7	7,297

(単位:有効回答者数=数値、それ以外=%)

図14 平成19年度 旧甲府市商圈

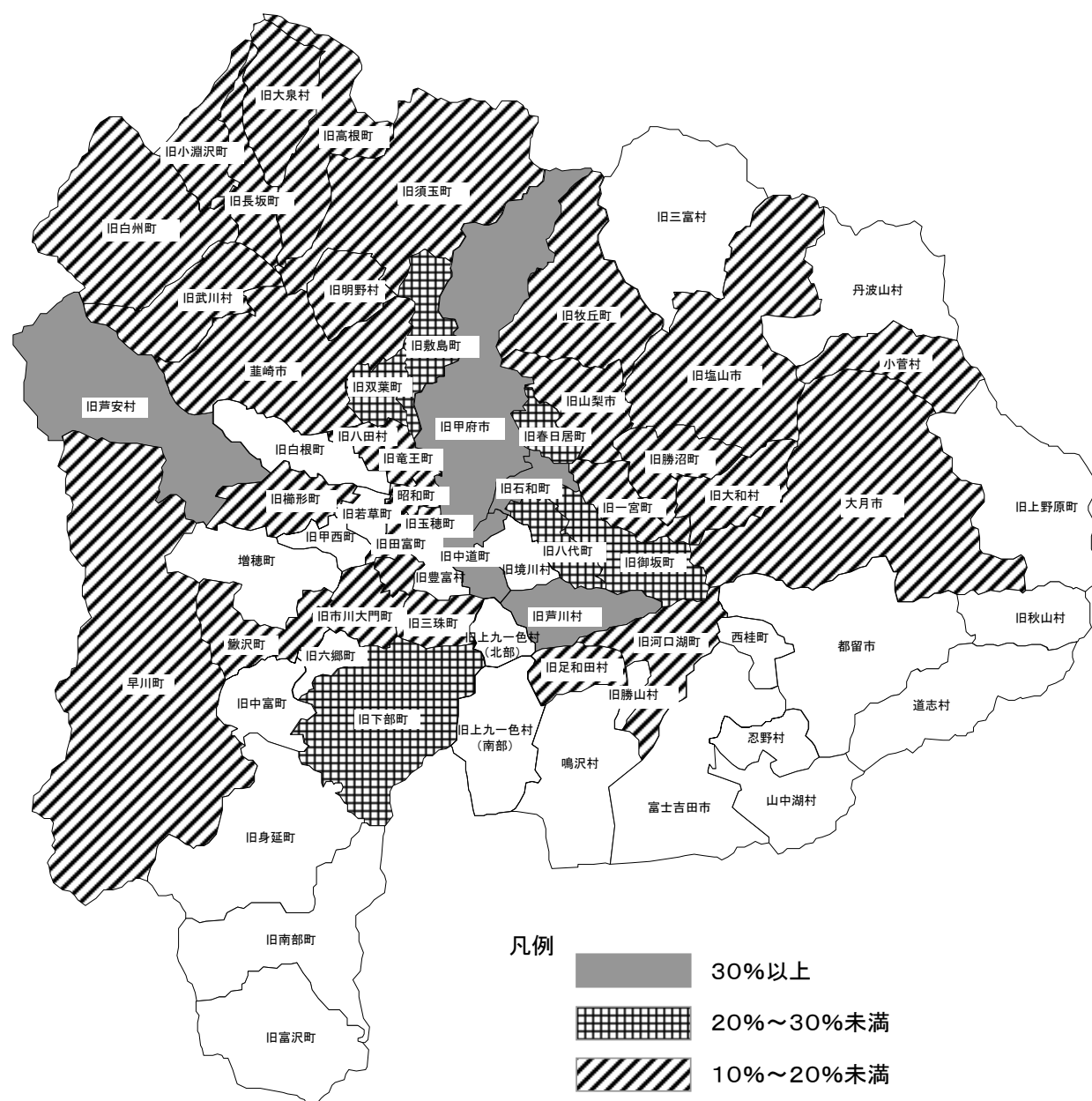


図15 平成19年度 旧田富町商圏

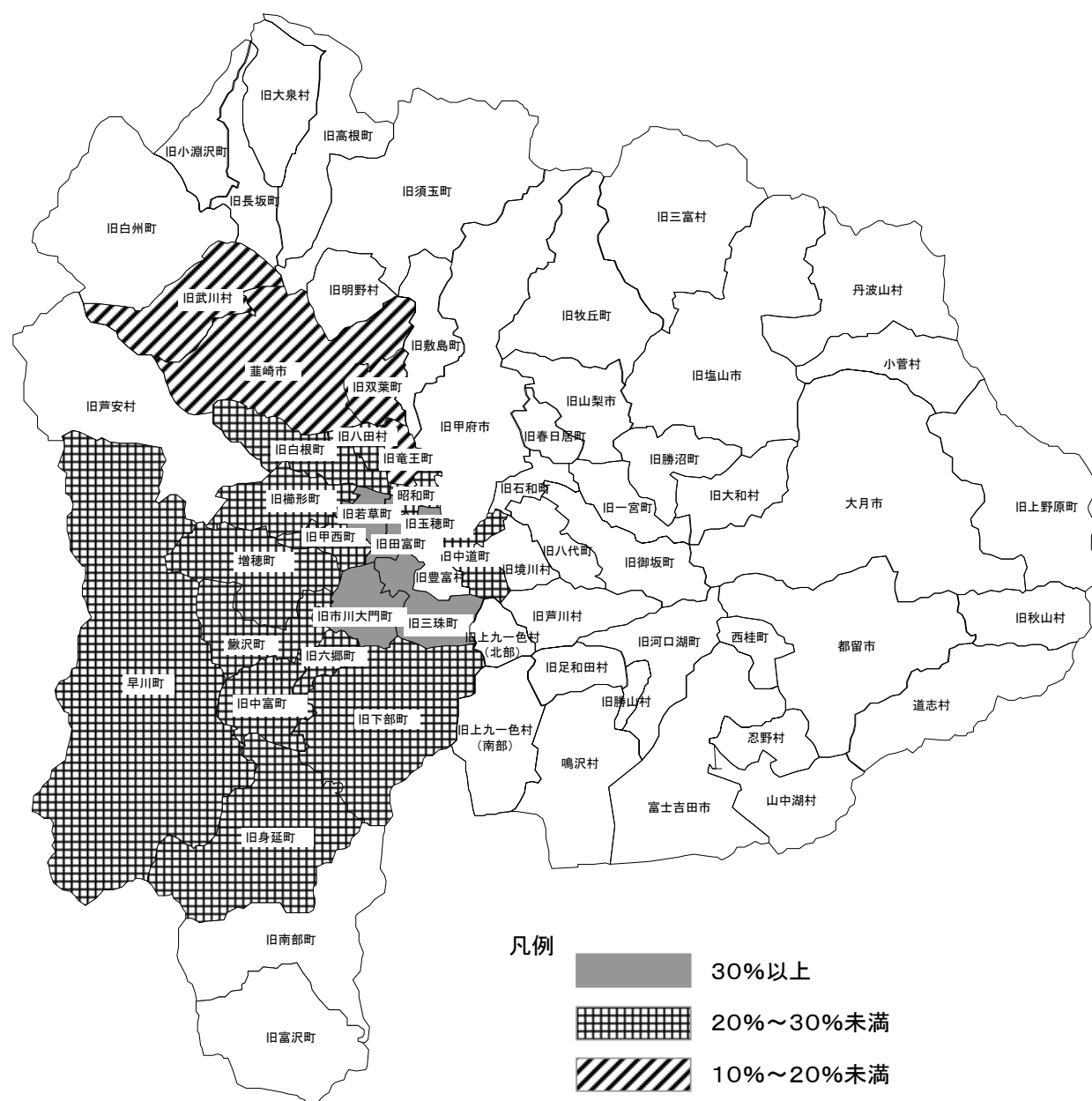


図16 平成19年度 昭和町商圈

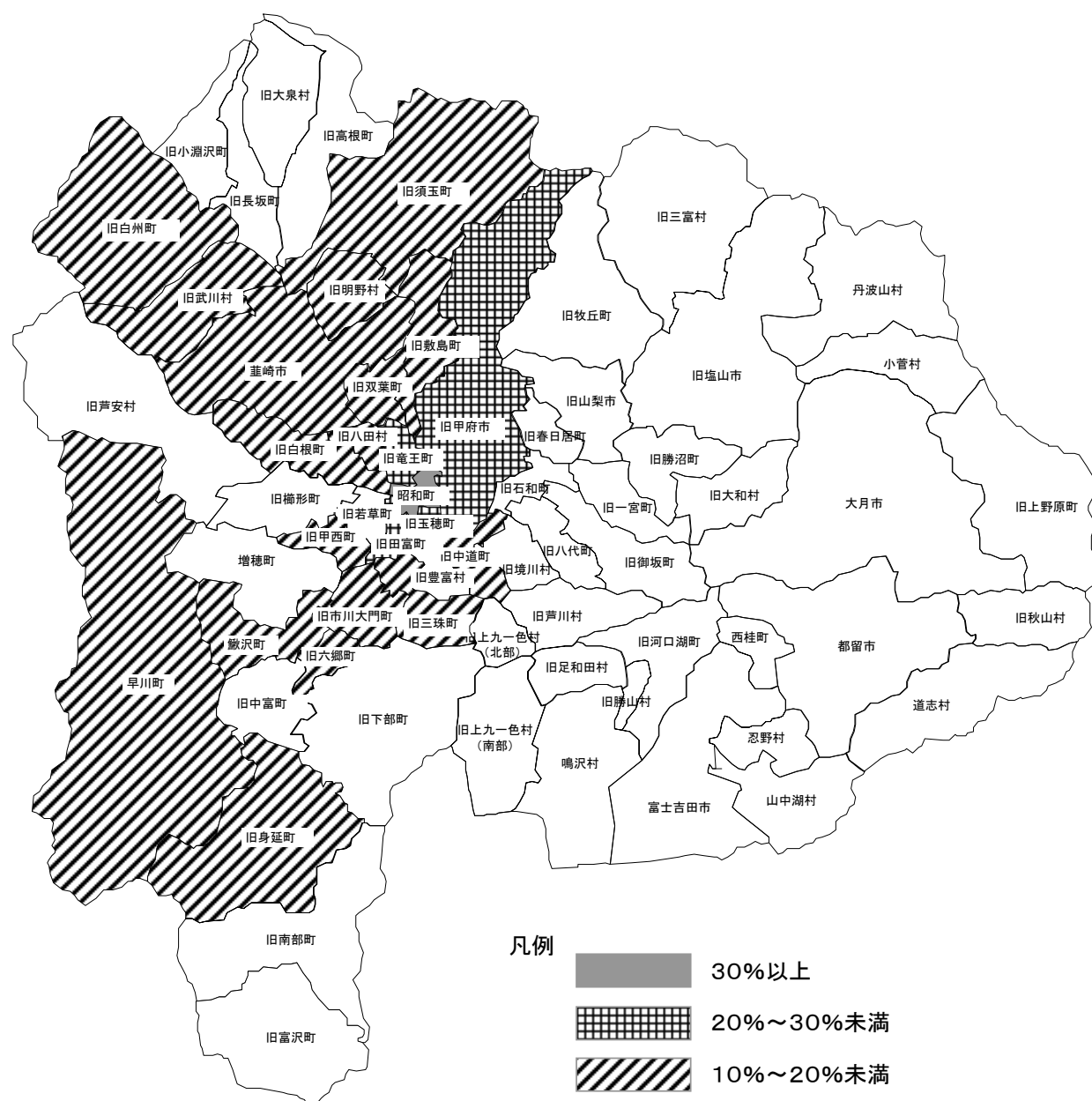


図17 平成19年度 蕪崎市商圈

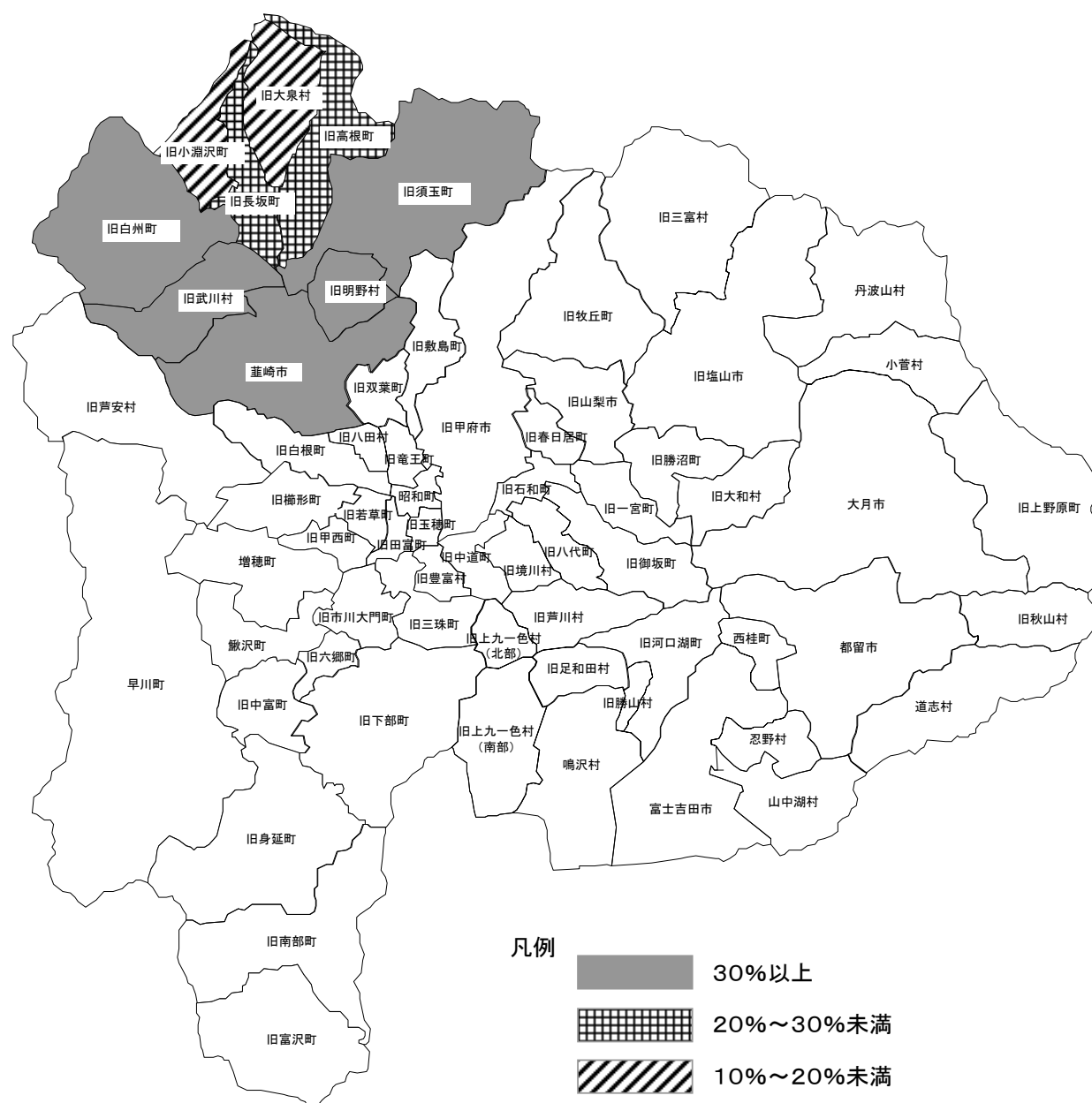


図18 平成19年度 旧石和町商圏

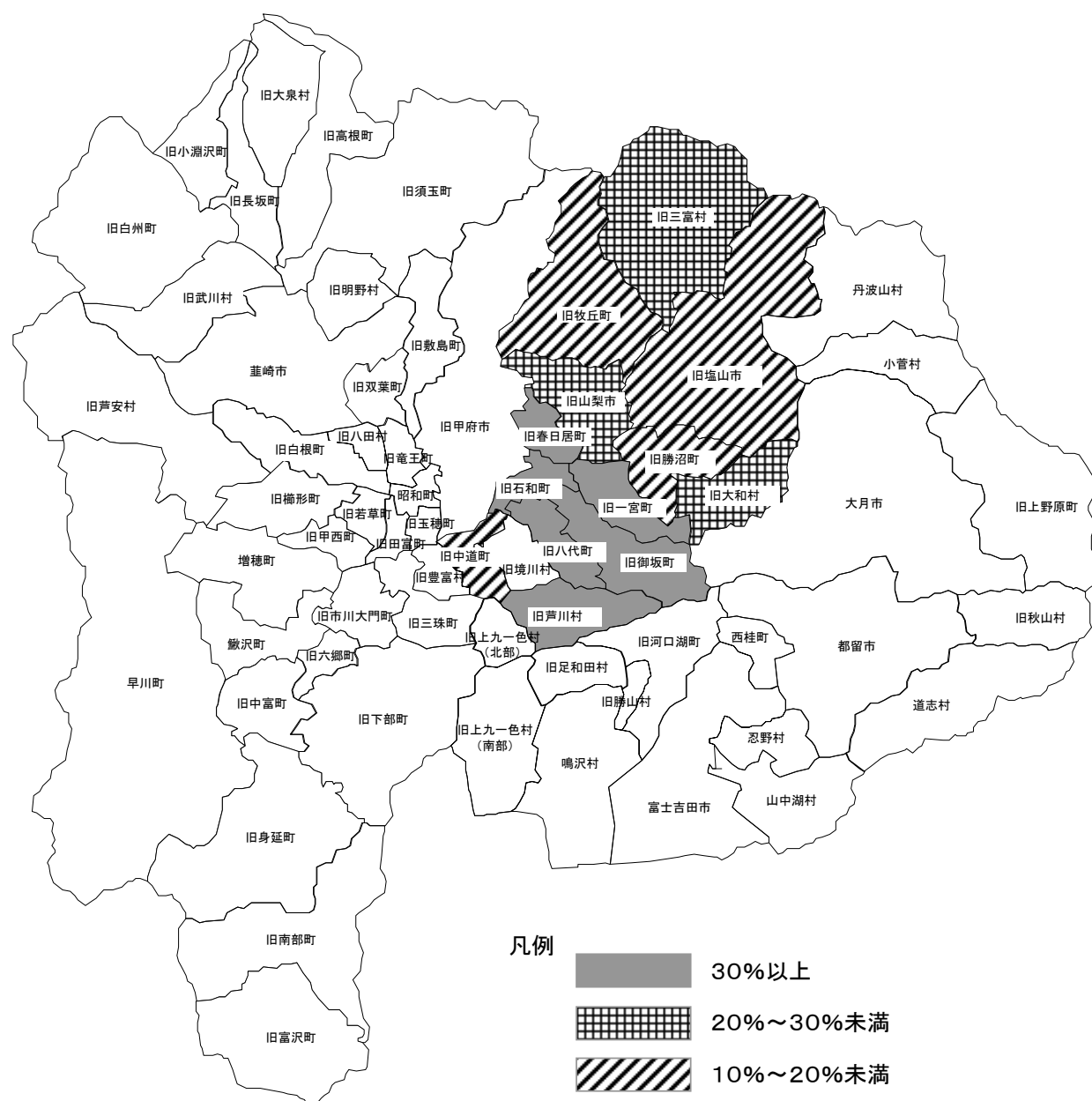


図19 平成19年度 富士吉田市商圏

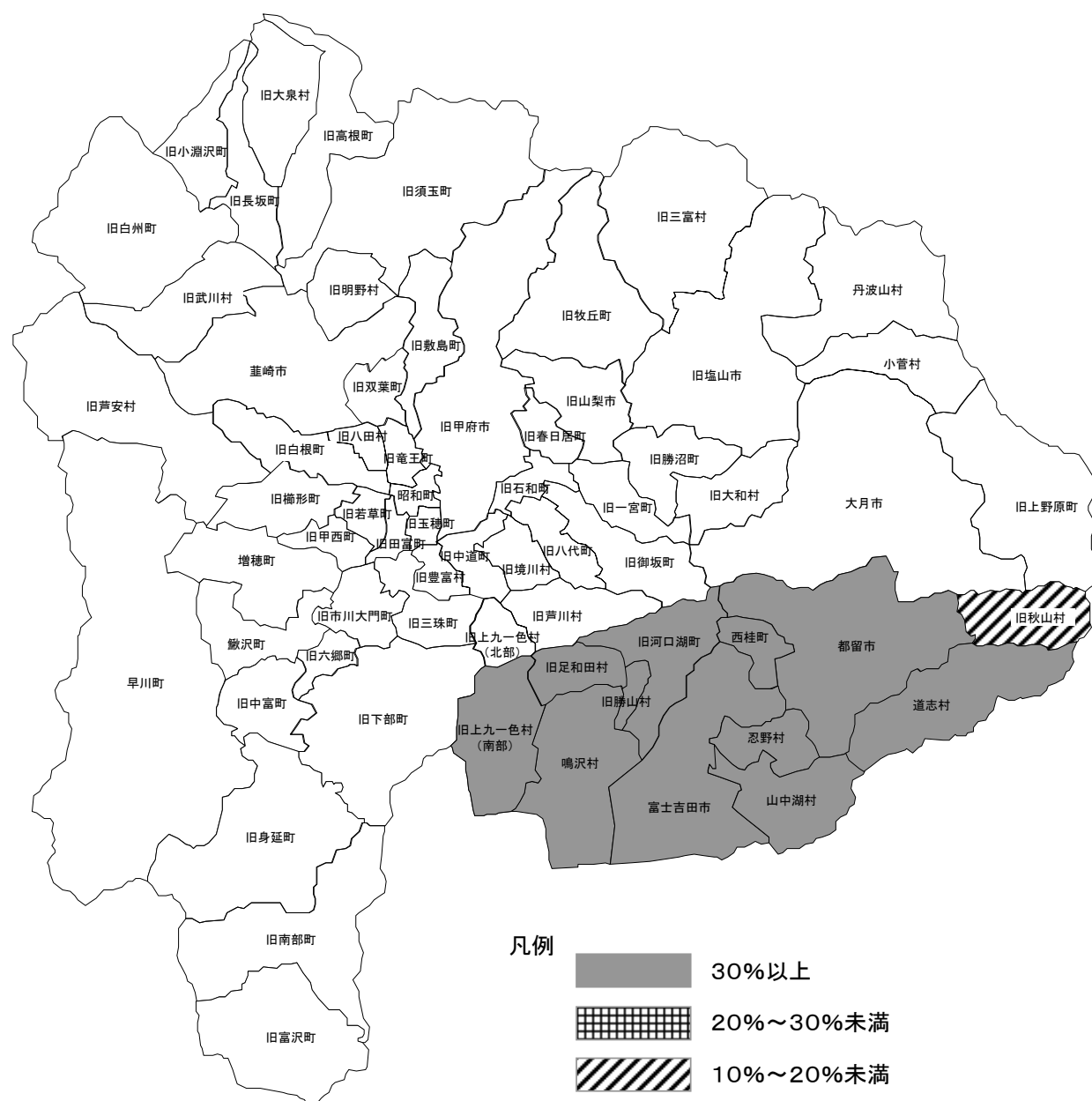


表1. 買い物場所とその推移

(単位: %)

市町村名		平成4年	平成7年	平成10年	平成13年	平成16年	平成19年	増 減	最近の傾向
甲府市							※ 21.8	—	
	旧 甲 府 市	40.7	34.6	28.9	24.2	23.4	21.8	-1.6	×
	旧 中 道 町	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	
	旧 上 九 一 色 村						0.0	0.0	
富士吉田市		8.5	8.5	12.5	11.9	12.2	11.1	-1.1	△
都 留 市		3.0	3.2	3.1	3.4	3.5	4.1	0.6	◎
山梨市							※ 2.0	—	
	旧 山 梨 市	2.7	3.0	2.9	2.5	2.6	1.9	-0.7	△
	旧 牧 丘 町	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	旧 三 富 村	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
大 月 市		2.7	1.9	2.0	1.9	1.6	1.3	-0.3	×
韭 崎 市		4.5	5.1	4.8	4.6	3.6	3.4	-0.2	×
南アルプス市					(4.8)	5.1	※ 6.4	—	
	旧 八 田 村	0.2	0.1	0.1	0.2	0.2	0.1	-0.1	△
	旧 白 根 町	1.2	1.4	1.6	1.3	1.1	1.6	0.5	○
	旧 芦 安 村	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	旧 若 草 町	0.2	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	
	旧 櫛 形 町	1.5	2.8	3.4	2.0	2.7	3.6	0.9	◎
	旧 甲 西 町	0.4	0.5	0.6	1.2	1.0	1.0	0.0	
北杜市						(2.1)	※ 1.7	—	
	旧 明 野 村	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	旧 須 玉 町	0.4	0.3	0.2	0.5	0.4	0.3	-0.1	×
	旧 高 根 町	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	-0.1	△
	旧 長 坂 町	1.0	0.9	0.6	1.1	1.2	1.1	-0.1	△
	旧 大 泉 村	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	
	旧 白 州 町	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	-0.1	△
	旧 武 川 村	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	×
甲斐市							※ 5.0	—	
	旧 竜 王 町	2.5	2.4	3.1	2.7	2.8	2.9	0.1	◎
	旧 敷 島 町	1.1	0.9	1.2	1.1	1.3	1.3	0.0	
	旧 双 葉 町	0.1	0.1	0.1	0.3	0.8	0.9	0.1	◎
笛吹市							※ 7.9	—	
	旧 春 日 居 町	0.1	0.1	0.2	0.3	0.3	0.3	0.0	
	旧 石 和 町	4.0	4.5	4.7	4.7	4.7	6.2	1.5	○
	旧 御 坂 町	0.3	0.3	0.3	0.3	0.4	0.4	0.0	
	旧 一 宮 町	0.3	0.3	0.8	1.0	0.9	0.7	-0.2	×
	旧 八 代 町	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.0	
	旧 境 川 村	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.2	0.2	○
上野原市							※ 0.9	—	
	旧 上 野 原 町	1.6	1.4	1.7	1.4	1.3	0.9	-0.4	×
	旧 秋 山 村	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

表 1. 買い物場所とその推移

(単位: %)

市町村名	平成4年	平成7年	平成10年	平成13年	平成16年	平成19年	増 減	最近の傾向
甲						※ 3.8	—	
州								
市								
旧 塩 山 市	3.3	3.3	3.2	3.4	3.4	3.6	0.2	○
旧 勝 沼 町	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.0	
旧 大 和 村	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
中						※ 10.2	—	
央								
市								
旧 玉 穂 町	0.1	0.8	1.3	0.6	0.5	0.4	-0.1	×
旧 田 富 町	4.9	5.3	6.0	10.0	9.5	9.7	0.2	○
旧 豊 富 村	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市						※ 0.6	—	
川								
三								
郷								
町								
旧 三 珠 町	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
旧 市 川 大 門 町	0.8	0.8	0.7	0.6	0.6	0.4	-0.2	△
旧 六 郷 町	0.3	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	
増 穂 町	1.4	1.2	1.2	1.1	0.9	0.9	0.0	
鵜 沢 町	0.4	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	
早 川 町	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
身						※ 0.7	—	
延								
町								
旧 下 部 町	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	
旧 中 富 町	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.3	0.3	○
旧 身 延 町	0.5	0.6	0.5	0.5	0.3	0.4	0.1	○
南				(0.3)	(0.3)	※ 0.3	—	
部								
町								
旧 南 部 町	0.4	0.4	0.3	0.2	0.2	0.2	0.0	
旧 富 沢 町	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	
昭 和 町	2.0	4.5	4.7	8.1	10.3	10.2	-0.1	△
道 志 村	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
西 桂 町	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	-0.1	△
忍 野 村	0.3	0.3	0.2	0.3	0.2	0.2	0.0	
山 中 湖 村	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	-0.1	△
鳴 沢 村	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
富				(2.2)	(2.1)	※ 2.5	—	
土								
河								
口								
湖								
町								
旧 河 口 湖 町	2.0	3.1	2.1	2.2	2.1	2.5	0.4	○
旧 勝 山 村	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
旧 足 和 田 村	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
旧 上 九 一 色 村	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
小 菅 村	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
丹 波 山 村	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
東 京 都	2.8	2.8	3.1	3.1	2.9	2.9	0.0	
神 奈 川 県	—	—	0.3	0.4	0.4	0.5	0.1	○
静 岡 県	0.7	1.0	0.8	1.0	1.1	1.1	0.0	
長 野 県	—	—	0.2	0.3	0.3	0.2	-0.1	△

類型は次のとおり

H16(対H13)	H19(対H16)	類 型
+	+	◎
- or ±0	+	○
- or ±0	—	△
—	—	×

※ 合併市町村の購買率は、広域に亘るため、参考としてお考え下さい。

表2. 地元市町村での購買率

(単位: %)

市町村名		平成4年	平成7年	平成10年	平成13年	平成16年	平成19年	増 減	最近の傾向
甲府市							※ 62.2	—	
	旧 甲 府 市	93.9	86.8	83.7	71.7	64.7	65.0	0.3	○
	旧 中 道 町	14.0	14.7	7.4	3.0	1.7	0.8	-0.9	×
	旧 上 九 一 色 村						0.0	0.0	
富士吉田市		81.5	68.5	89.4	83.8	86.5	77.3	-9.2	△
都 留 市		54.3	48.0	44.6	44.2	42.9	47.1	4.2	○
山梨市							※ 27.6	—	
	旧 山 梨 市	52.1	44.2	41.7	36.6	31.8	28.8	-3.0	×
	旧 牧 丘 町	11.3	10.0	3.9	2.4	1.4	0.9	-0.5	×
	旧 三 富 村	1.0	1.0	0.5	1.6	0.0	0.0	0.0	
大 月 市		58.1	43.8	39.7	35.4	33.0	26.9	-6.1	×
韭 崎 市		61.0	53.9	50.0	46.4	42.2	36.9	-5.3	×
南アルプス市					(41.1)	44.4	※ 45.3	0.9	
	旧 八 田 村	21.7	12.8	8.8	11.0	9.1	7.3	-1.8	×
	旧 白 根 町	44.0	33.5	29.8	25.2	20.7	20.9	0.2	○
	旧 芦 安 村	4.4	1.1	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	
	旧 若 草 町	15.3	8.9	8.5	4.8	2.5	3.5	1.0	○
	旧 櫛 形 町	48.5	49.1	48.1	37.0	40.2	37.4	-2.8	△
	旧 甲 西 町	26.1	21.2	23.8	25.8	25.3	19.8	-5.5	×
北杜市							※ 31.7	—	
	旧 明 野 村	9.8	10.2	8.5	5.0	2.0	2.4	0.4	○
	旧 須 玉 町	34.9	28.5	21.7	23.7	19.4	16.7	-2.7	×
	旧 高 根 町	27.1	20.3	16.5	11.1	10.0	7.1	-2.9	×
	旧 長 坂 町	49.5	36.0	32.4	34.9	34.5	30.3	-4.2	×
	旧 大 泉 村	20.5	19.4	15.4	9.1	11.1	11.1	0.0	
	旧 白 州 町	18.9	10.9	7.0	7.9	10.4	8.9	-1.5	△
	旧 武 川 村	28.5	18.9	16.9	9.9	8.0	3.7	-4.3	×
甲斐市							※ 36.9	—	
	旧 竜 王 町	41.4	34.3	36.3	32.0	28.8	25.9	-2.9	×
	旧 敷 島 町	37.8	29.5	27.9	27.9	29.5	27.9	-1.6	△
	旧 双 葉 町	10.4	9.9	3.9	13.4	22.0	23.8	1.8	◎
笛吹市							※ 60.9	—	
	旧 春 日 居 町	16.1	14.0	16.2	20.1	17.6	17.5	-0.1	×
	旧 石 和 町	52.5	50.4	48.6	48.8	45.3	53.3	8.0	○
	旧 御 坂 町	24.0	21.0	15.9	14.6	18.9	18.7	-0.2	△
	旧 一 宮 町	21.6	14.3	28.7	25.0	24.5	19.6	-4.9	×
	旧 八 代 町	23.5	16.4	14.4	11.1	9.1	4.8	-4.3	×
	旧 境 川 村	13.6	10.1	7.2	4.9	4.4	0.0	-4.4	×
上野原市							※ 26.2	—	
	旧 上 野 原 町	54.3	48.8	43.7	39.5	35.7	26.7	-9.0	×
	旧 秋 山 村	13.6	11.0	7.0	6.6	3.1	1.5	-1.6	×

表2. 地元市町村での購買率

(単位: %)

市町村名		平成4年	平成7年	平成10年	平成13年	平成16年	平成19年	増 減	最近の傾向
甲 州 市							※ 46.9	—	
	旧 塩 山 市	65.6	51.2	49.0	49.3	49.4	48.4	-1.0	△
	旧 勝 沼 町	22.4	19.2	14.3	12.1	7.7	6.0	-1.7	×
	旧 大 和 村	14.6	8.4	7.8	3.3	3.2	0.0	-3.2	×
中 央 市							※ 51.0	—	
	旧 玉 穂 町	9.9	26.0	28.7	21.0	16.8	12.8	-4.0	×
	旧 田 富 町	59.1	49.9	50.2	53.0	48.2	49.1	0.9	○
	旧 豊 富 村	20.1	11.5	10.2	6.6	4.9	0.0	-4.9	×
市 川 三 郷 町							※ 19.2	—	
	旧 三 珠 町	8.1	7.0	1.1	2.0	0.9	1.6	0.7	○
	旧 市 川 大 門 町	45.5	36.2	30.6	29.4	24.0	20.8	-3.2	×
	旧 六 郷 町	38.9	29.4	19.9	15.7	12.1	10.5	-1.6	×
増	穂 町	55.5	40.6	37.5	32.9	28.9	28.8	-0.1	×
鯉	沢 町	31.1	21.7	20.9	9.6	6.3	6.5	0.2	○
早	川 町	6.0	2.8	1.9	2.0	0.3	0.5	0.2	○
身 延 町							※ 26.3	—	
	旧 下 部 町	24.6	17.9	9.5	5.5	5.2	1.6	-3.6	×
	旧 中 富 町	16.6	10.6	6.6	7.0	5.8	17.1	11.3	○
	旧 身 延 町	41.5	38.4	33.9	34.7	26.0	21.2	-4.8	×
南 部 町					(24.5)	21.8	※ 23.1	—	
	旧 南 部 町	50.5	36.0	30.7	22.5	19.2	16.1	-3.1	×
	旧 富 沢 町	24.5	19.2	22.1	15.8	15.6	0.0	-15.6	×
	昭 和 町	45.7	44.6	40.7	44.9	38.3	45.1	6.8	○
道	志 村	19.0	11.1	6.1	4.4	2.5	2.4	-0.1	×
西	桂 町	21.9	20.6	8.3	5.6	5.1	3.2	-1.9	×
忍	野 村	26.8	25.0	16.0	16.6	14.0	14.5	0.5	○
山	中 湖 村	19.7	15.7	11.1	8.0	5.8	4.9	-0.9	×
鳴	沢 村	8.7	4.9	3.7	3.7	1.5	1.5	0.0	
富 士 河 口 湖 町					(45.6)	41.7	※ 40.4	-1.3	
	旧 河 口 湖 町	54.8	49.9	43.6	45.3	41.0	40.2	-0.8	×
	旧 勝 山 村	6.3	7.4	4.3	2.0	0.8	0.4	-0.4	×
	旧 足 和 田 村	2.0	0.0	0.7	4.5	0.8	0.2	-0.6	×
	旧 上 九 一 色 村	4.0	6.5	4.4	3.6	2.0	0.0	-2.0	×
小	菅 村	28.8	26.2	15.6	2.3	8.6	10.4	1.8	◎
丹	波 山 村	20.8	28.7	17.8	20.4	6.7	11.3	4.6	○

類型は次のとおり

H16(対H13)	H19(対H16)	類 型
+	+	◎
- or ±0	+	○
- or ±0	-	△
-	-	×

※ 合併市町村の購買率は、広域に亘るため、参考としてお考え下さい。

なお、富士河口湖町の平成13年・平成16年のデータは上九一色村を含まない。

表3. 旧甲府市における購買率（各市町村の人が甲府で買い物をする割合）

（単位：％）

市町村名		平成4年	平成7年	平成10年	平成13年	平成16年	平成19年	増 減	最近の傾向
甲府市							※ 62.2	—	
	旧 甲 府 市	93.9	86.8	83.7	71.7	64.7	65.0	0.3	○
	旧 中 道 町	73.0	58.0	63.7	54.2	41.2	32.6	-8.6	×
	旧 上 九 一 色 村						0.0	0.0	
富士吉田市		3.7	5.0	3.5	6.3	5.8	9.5	3.7	○
都 留 市		2.5	3.7	4.1	5.7	7.4	9.2	1.8	◎
山梨市							※ 18.5	—	
	旧 山 梨 市	24.7	24.0	21.4	19.0	20.5	19.7	-0.8	△
	旧 牧 丘 町	12.0	11.1	18.3	15.0	15.7	13.8	-1.9	△
	旧 三 富 村	7.9	5.7	15.0	16.4	13.2	8.4	-4.8	×
大 月 市		6.9	8.2	9.1	12.4	15.6	17.0	1.4	◎
韭 崎 市		30.6	34.5	31.9	21.8	18.1	15.1	-3.0	×
南アルプス市					(10.2)	8.4	※ 9.7	—	
	旧 八 田 村	30.9	24.1	20.9	13.1	8.6	11.3	2.7	○
	旧 白 根 町	22.1	24.7	16.1	11.9	8.7	9.1	0.4	○
	旧 芦 安 村	21.2	13.1	7.4	5.4	4.4	57.9	53.5	○
	旧 若 草 町	17.7	14.8	11.5	7.9	7.0	7.4	0.4	○
	旧 櫛 形 町	19.1	16.0	15.1	11.0	8.8	11.0	2.2	○
	旧 甲 西 町	16.3	13.1	12.5	7.9	9.3	9.3	0.0	
北杜市							※ 14.5	—	
	旧 明 野 村	23.5	23.4	23.7	21.7	15.1	14.7	-0.4	×
	旧 須 玉 町	23.0	19.0	23.0	16.5	15.1	14.8	-0.3	×
	旧 高 根 町	19.9	19.3	20.9	15.0	14.2	13.6	-0.6	×
	旧 長 坂 町	21.4	15.7	21.1	18.4	18.1	15.8	-2.3	×
	旧 大 泉 村	22.0	24.3	20.8	12.3	17.6	19.0	1.4	◎
	旧 白 州 町	24.0	24.0	25.1	20.4	12.6	12.2	-0.4	×
	旧 武 川 村	25.3	27.0	27.8	18.6	16.5	10.0	-6.5	×
甲斐市							※ 19.8	—	
	旧 竜 王 町	42.5	34.7	28.6	18.1	15.9	16.0	0.1	○
	旧 敷 島 町	52.8	53.2	50.5	38.9	31.5	27.9	-3.6	×
	旧 双 葉 町	46.0	39.1	39.3	28.1	23.8	20.2	-3.6	×
笛吹市							※ 26.4	—	
	旧 春 日 居 町	26.2	26.3	25.9	25.7	26.6	25.2	-1.4	△
	旧 石 和 町	43.8	44.6	43.2	38.3	35.4	31.0	-4.4	×
	旧 御 坂 町	31.2	29.8	27.0	24.9	23.7	23.1	-0.6	×
	旧 一 宮 町	23.7	28.7	22.4	22.7	19.1	20.0	0.9	○
	旧 八 代 町	38.5	38.7	33.3	30.9	30.1	28.2	-1.9	×
	旧 境 川 村	54.4	52.0	44.4	40.3	37.6	0.0	-37.6	×
上野原市							※ 3.0	—	
	旧 上 野 原 町	1.2	0.9	1.3	2.0	2.2	3.0	0.8	◎
	旧 秋 山 村	0.7	0.3	0.1	3.0	4.1	2.2	-1.9	△

表3. 旧甲府市における購買率（各市町村の人が甲府で買い物をする割合）

（単位：％）

市町村名		平成4年	平成7年	平成10年	平成13年	平成16年	平成19年	増 減	最近の傾向
甲 州 市							※ 19.3	—	
	旧 塩 山 市	19.2	23.0	22.5	20.4	18.3	19.4	1.1	○
	旧 勝 沼 町	18.8	19.5	20.2	17.0	21.1	19.3	-1.8	△
	旧 大 和 村	21.3	18.6	24.6	21.0	17.2	17.3	0.1	○
中 央 市							※ 14.5	—	
	旧 玉 穂 町	37.2	23.4	26.0	19.6	15.3	17.5	2.2	○
	旧 田 富 町	30.0	22.3	18.5	11.7	14.4	13.6	-0.8	△
	旧 豊 富 村	41.2	39.8	29.5	24.3	25.5	0.0	-25.5	△
市 川 三 郷 町							※ 13.2	—	
	旧 三 珠 町	19.6	24.5	20.6	13.2	16.0	18.3	2.3	◎
	旧 市 川 大 門 町	21.4	21.6	22.3	13.1	12.7	13.1	0.4	○
	旧 六 郷 町	20.6	25.7	17.4	9.8	9.2	9.8	0.6	○
増 穂 町		18.2	18.9	17.8	10.4	12.7	9.1	-3.6	△
鯉 沢 町		13.2	18.4	13.9	12.1	9.8	10.6	0.8	○
早 川 町		28.2	19.1	19.9	14.3	15.0	12.7	-2.3	△
身 延 町							※ 9.8	—	
	旧 下 部 町	21.2	15.9	20.5	15.3	13.4	20.9	7.5	○
	旧 中 富 町	23.8	20.3	18.1	12.4	9.4	8.2	-1.2	×
	旧 身 延 町	21.1	18.8	15.4	11.3	8.4	8.2	-0.2	×
南 部 町					(2.3)	2.4	※ 1.4	—	
	旧 南 部 町	6.1	5.3	4.6	3.5	3.3	1.4	-1.9	×
	旧 富 沢 町	2.1	1.3	2.9	0.3	1.3	0.0	-1.3	△
昭 和 町		32.5	28.5	21.6	13.0	14.4	17.1	2.7	◎
道 志 村		0.2	0.3	1.5	2.8	8.9	4.5	-4.4	△
西 桂 町		2.3	1.7	1.0	2.2	2.8	5.5	2.7	◎
忍 野 村		2.1	1.4	2.3	2.9	4.6	7.1	2.5	◎
山 中 湖 村		1.8	1.9	2.1	3.9	1.6	4.0	2.4	○
鳴 沢 村		0.5	1.8	3.7	6.3	6.0	8.8	2.8	○
富 士 河 口 湖 町					(5.2)	5.0	※ 10.1	—	
	旧 河 口 湖 町	3.7	3.4	3.9	5.5	5.1	10.7	5.6	○
	旧 勝 山 村	2.6	4.8	3.1	4.1	5.0	7.9	2.9	◎
	旧 足 和 田 村	0.8	4.6	3.0	2.5	3.2	10.4	7.2	◎
	旧 上 九 一 色 村	18.4	7.7	8.8	6.6	4.5	0.8	-3.7	×
小 菅 村		3.7	3.8	3.9	28.4	9.5	12.6	3.1	○
丹 波 山 村		2.9	0.0	14.2	0.0	9.6	5.7	-3.9	△

類型は次のとおり

H16(対H13)	H19(対H16)	類 型
+	+	◎
- or ±0	+	○
- or ±0	—	△
—	—	×

※ 合併市町村の購買率は、広域に亘るため、参考としてお考え下さい。

なお、富士河口湖町の平成13年・平成16年のデータは上九一色村を含まない。

表 4 - 1
県内消費者の購買行動図（購買率）

單位：%

(品目 総合)

[illegible]

表4-2 県内の主な商圏(10%以上を商圏ととらえた場合の状況)

	旧山梨市商圏	旧塩山市商圏	増穂町商圏	旧市川大門町商圏	旧中富町商圏	旧河口湖町商圏	富士吉田市商圏	都留市商圏	旧上野原町商圏
30%以上		旧塩山市 48.4 旧牧丘町 41.3 旧三富村 40.1 旧勝沼町 36.6 旧大和村 33.2 丹波山村 31.4				旧足和田村 44.2 旧上九一色村 40.5 旧勝山村 40.4 旧河口湖町 40.2 鳴沢村 38.5	富士吉田市 77.3 山中湖村 71.1 忍野村 65.4 西桂町 61.5 鳴沢村 46.1 道志村 45.2 旧足和田村 44.2 旧勝山村 44.1 旧河口湖町 43.9 旧上九一色村 37.3 都留市 35.2	都留市 47.1 大月市 35.9 旧秋山村 33.8 道志村 31.6	
	20%以上	旧山梨市 28.8 旧三富村 24.6 旧牧丘町 21.3	20.5 旧山梨市 28.8 増穂町 23.8 鵜沢町	20.8 旧市川大門町				西桂町 24.8	旧上野原町 26.7
10%以上	旧勝沼町 12.5 旧一宮町 12.3		17.1 旧中富町	14.6 旧三珠町	17.1 旧中富町 11.8 早川町		15.4 旧秋山村	10.8 旧上野原町	16.2 旧秋山村

[illegible]

凡例 ◆10%以上減少 ●5%以上減少 ○5%以上増加 ◇10%以上増加

平成19年度山梨県商工実態調査

